

オーブンレンジ

KOR-1800

取扱説明書 (保証書別途添付)

ご使用前に必ずお読みください。



目次

はじめてお使いになる前に (電源の入れ方 / カラ焼き)	1
安全上のご注意	2 ~ 6
使用上のお願い	7
各部のなまえ	8 ~ 10
使える容器・使えない容器	11
あたため	12
+1分 / +10秒あたため	13
解冻 / 半解冻	14
自動メニュー	
1 牛乳 / 2 コーヒー	15
3 酒かん	16
4 トースト	17
5 冷凍ごはん	18
6/7 ゆで野菜 (根菜 / 葉菜)	19
8 ふんわりパン	20
しっとりあたため	21
深角皿メニュー	22
「手動調理」	
レンジ	23 ~ 24
オープン (予熱なし / 予熱あり)	25 ~ 26
発酵	27
グリル	28
料理レシピ集	29 ~ 58
お手入れの仕方	59 ~ 60
うまく仕上らないときは	61
故障かな?と思われたときは	62 ~ 63
デモモード解除の仕方	63
こんな表示が出たときは	64
仕様	65
アフターサービスについて	66

このたびは、コイズミオーブンレンジをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前に、この「取扱説明書」と「保証書」をよくお読みになり、正しく使用してください。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管ください。

●ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。→P.2 ~ 6

はじめてお使いになる前に

●はじめてお使いのときは、梱包材を取り出し、カラ焼きを行ってください。

最初、煙が出たり、においがすることがありますが、故障ではありません。

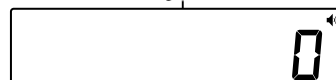
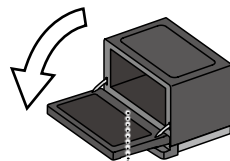
庫内のカラ焼き（脱臭） オープン機能を利用し、庫内の油を焼き切ります。

- カラ焼き（脱臭）を行うときは、煙やにおいが出ることがあるため、部屋の換気をしてください。
- カラ焼き（脱臭）を行うときは、庫内には何も入れないでください。
- カラ焼き（脱臭）は、庫内が冷めた状態で汚れを拭き取ったあとに行ってください。
- 加熱中や加熱後しばらくは、本体（キャビネット・ドア・庫内など）に触れないでください。

電源の入れ方

1 電源プラグをコンセントに差し込み、ドアを1秒以上開ける

- ドアを開けると電源が入り、表示部の「0」が点灯します。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだだけでは、電源は入りません。



待機電力オフ機能

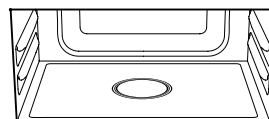
待機中の消費電力を節約するため、電源プラグをコンセントに差し込んだだけでは電源は入らないようになっています。

ドアを開閉することで電源が入り、表示部に「0」を表示します。

表示部が「0」のまま、および、設定の途中で放置すると、約5分後に自動的に電源が切れます。

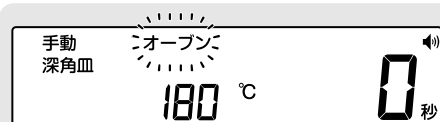
カラ焼き

1 庫内には何も入れないでドアを閉める



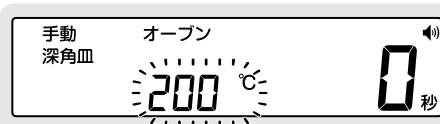
2 オープンを設定する

- **オープン** を1回押し、**決定** を押してください。



3 温度を設定する

- ダイヤルを回して200°Cを設定し、**決定** を押してください。



4 時間を設定する

- ダイヤルを回して20分を設定し、**決定** を押してください。



5 **あなたためスタート** を押す

- 加熱を開始し、残り時間を表示します。




6 終了音が鳴ったら「カラ焼き」完了

- 庫内が冷めてからお使いください。




安全上のご注意

ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項には、お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

-  **危険** 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷を負う危険性がきわめて高いもの。
-  **警告** 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性があるもの。
-  **注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が軽傷や物的損害をこうむる可能性があるもの。



絵表示の例

-  △記号は、注意をうながすものです。
-  ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
-  ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。









※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

ご使用前

危険

-  分解・改造・修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。
-  吸気口、排気口、製品の穴やすき間に針金や指などの異物を入れない
感電・異常動作・けが・故障の恐れがあります。異物が入ったときは、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。




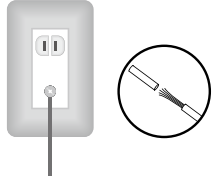



警告

-  交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。
-  定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用するとコンセント部が発火する原因になります。
また、延長コードは使用しないでください。異常発熱し感電・発火の原因になります。
-  いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。感電・ショート・発火の原因になります。
-  電源コードを傷つけない
加工したり、たばねて使用したりしないでください。重いものをのせたり、無理に曲げたり、引っ張ったりねじったり、はさみ込んだりしないでください。電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
-  電源プラグについたほこりを拭き取る
ほこりが付着すると火災の恐れがあります。
-  電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く
断線して感電・発火する恐れがあります。
-  長時間使わないときは、電源プラグを抜く
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



安全上のご注意 (つづき)

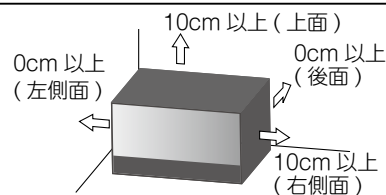
据え付けるとき

警告

	<p>使用前に、付属品の梱包材はすべて取り除く 梱包材が発火し、火災・やけどの恐れがあります。</p>
	<p>包装用ポリ袋は、幼児の手の届かないところに保管または廃棄する 頭からかぶるなどとすると、口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。</p>
	<p>アースを確実に取り付ける 故障や漏電のときに感電する原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> アース端子付きコンセントを使うとき アース線がレンジ本体後面のアース端子（ネジ）に確実に取り付けられていることを確認してから、アース線先端部分の被覆を取りはずし、芯線をアース端子に固定する。アース線の先端がコンセントに触れないよう注意する。 アース端子付きコンセントがないとき 販売店または電気工事店にご相談ください。（本体価格に工事費は含まれていません） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>•「電気工事士」の有資格者によるD種設置工事が必要な据え付け場所</p> <p><湿気の多い場所> 土間、コンクリート床、酒やしょうゆなどの醸造・貯蓄場所など</p> <p><水気のある場所> 洗い場などの水気のある場所、水を使う土間、結露がおきやすいところ (漏電遮断器の設置も法律で義務付けられています)</p> <p>•アース線を接続できないもの ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針</p> <p>アース線がはずれたり、ゆるんだりしていないか、定期的に点検してください。</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>
	<p>燃えやすいものや熱に弱いものを近づけない レンジ本体をたたみ・じゅうたん・テーブルクロス・プラスチックなどの上には置かないでください。また、カーテンやスプレー缶などを近づけないでください。オープン・グリル加熱のとき、高温で引火や破裂する原因になります。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>
	<p>火気の近くや水のかかる場所では使わない 感電・漏電・故障の原因になります。</p>






注意

	<p>壁などから離す 吸気口・排気口など周りを密閉した状態で使用すると過加熱して発火する恐れがあります。放熱や排気による壁の汚れ・変色・結露・故障の原因になります。 ※後方がガラスの場合、20cm以上離してください。</p>
	<p>十分な強度を持った平らな場所に置く 強度が不十分なテーブルや傾いた場所に置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因になります。 ※もし地震などで転倒・落下した場合は、そのまま使用せずお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。</p>










使用するとき

警告






	<p>異常・故障時には、ただちに使用を中止する 発火・発煙・感電の恐れがあります。 すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none">• 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。• 本体にさわると電気を感じる。• 異常なおいが出たり煙が出る。• 自動的に切れないときがある。• ドアや庫内に著しい変形がある。• その他の異常・故障がある。
	<p>子供だけで使わせない 幼児の手の届くところでは使わない やけど・感電・けがの原因になります。</p>
	<p>殺菌・消毒や衣類の乾燥など調理以外の目的で使用しない 過加熱や異常動作による発火・やけど・けがの恐れがあります。</p>
	<p>加熱中に電源プラグを抜き差ししない 感電・火災の恐れがあります。</p>
	<p>製品のまわりを密閉した状態にしたり、吸気口・排気口をふさいだりしない 過加熱して発火する恐れがあります。</p>

注意










	<p>ドアを開けるときは、のぞき込まない 熱気や水蒸気などで、やけどの原因になります。</p>
	<p>ドアにものをはさんだまま加熱しない 電波漏れによる障害の恐れがあります。</p>
	<p>深角皿、焼き網、スチーム小皿は落としたり、急冷しない 変形・割れなど破損の原因になります。</p>
	<p>深角皿、焼き網、スチーム小皿やテーブルプレート、ドアガラスにものをぶついたり衝撃を加えない 破損し、けがの原因になります。</p>
	<p>ドアに乗ったり、ぶら下がったり、無理な力を加えたりしない レンジ本体が倒れたり落下したり電波漏れによる傷害、やけどの原因になります。</p>
	<p>レンジ本体の上にものを置いたり、布などをかぶせたりしない 置いたものが過加熱し、変形・変色する恐れがあります。</p>
	<p>庫内の食品が燃え出したときはドアを開けない ドアを開けると空気が入り、勢いよく燃え出し、火災の原因になります。 まず、とりけしキーを押し、運転を止めてから電源プラグを抜きます。レンジ本体から燃えやすいものを遠ざけ火が消えるのを待ってください。 ※火が消えないときは水または消火器で消してください。 ※そのまま使用せず、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。</p>

安全上のご注意 (つづき)

使用するとき (つづき)

 注意	
	<p>使用するキーを間違えない 仕上りが悪くなる原因になります。 加熱しすぎて焦げ・発火・火災の原因になります。飲み物をあたためキーで加熱すると、庫内から取り出したあとに突然沸とうし、やけどの恐れがあります。(突沸現象)</p>
	<p>食品容器の出し入れは引きずらない テーブルプレートに傷が付くと、破損・火花・故障の原因になります。</p>
	<p>ドアを開閉するときは、指のはさみ込みに注意する。 やけど・けがの原因になります。</p>
	<p>食品カスや油などが付いたまま加熱しない バターやチーズなど、油脂分の多い食品が庫内に付着したまま使用すると、発煙・発火の原因になります。</p>

レンジ加熱のとき

 警告	
	<p>缶詰、ビン詰、袋詰、レトルト食品、真空パック入り食品は移し替える 鮮度保持剤 (脱酸素剤) は取り除く 発火・破裂・製品の破損・やけど・けがの原因になります。</p>
	<p>殻や膜のある食品は殻を取るか切れ目を入れる 栗・ぎんなん・ソーセージなどは破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。</p> 
	<p>ビンなど、密閉性の高い容器のふたや栓ははずす 容器が破裂し、やけど・けがの恐れがあります。</p>
	<p>ベビーフードや介護食をあたためるときは、加熱後にかき混ぜてから温度を確認する やけどの恐れがあります。</p>
	<p>食品や飲み物などを加熱しすぎない 発煙・発火の原因になります。 食 品：とくに天ぷらなどの揚げもの 飲み物：牛乳・コーヒー・生クリーム・油脂分の多い液体やお酒など 加熱中や、加熱後食品を取り出すときにテーブルに置いたり異物が入るなどの衝撃を受けると突然飛び散ることがあり、やけどの恐れがあります。 ※加熱しすぎたときは、少し時間をおいて、庫内から取り出してください。 ※少量の食品は自動で加熱せず、手動で様子を見ながら加熱してください。 ※飲み物はあたためスタートキーで加熱せず、牛乳、コーヒーは P.15、酒かんは P.16 を参照ください。</p> 
	<p>生卵やゆで卵 (殻付き、殻なしとも)、目玉焼きは加熱しない レンジで卵を加熱すると破裂し、製品の破損・やけど・けがの原因になります。取り出したあとに、突然破裂することもあります。 ※卵はよく割りほぐしてから加熱してください。 ※ゆで卵 (おでん、八宝菜などの卵) のあたため直しもしないでください。</p>

警告



100g 未満の食品は自動加熱しない
過加熱となり食品が発火する恐れがあります。

注意



庫内がカラのまま加熱しない
故障・発火の原因になります。

- 本体や庫内が異常に加熱され、高温になり、やけどの原因になります。
- また長時間加熱や、少量の食品加熱後も庫内が熱くなり、やけどの原因になりますので終了直後は庫内に触れないでください。



ラップをはずすときは、蒸気の熱に注意する
蒸気が一気に出て、やけどの恐れがあります。



深角皿や焼き網など、金属製の容器や金串は使用しない
火花が出て、テーブルプレートやドアガラス割れによるけがの恐れがあります。
アルミで加工した紙箱やパック、テープなども使用しないでください。金銀模様のある容器も使用しないでください。

オープン・グリル加熱のとき

注意



オープン・グリル加熱時は換気をする
加熱中に煙やにおいがでることがあるため、煙やにおいに敏感な小鳥などの小動物は、別の部屋に移してください。



加熱中や加熱後しばらくは、レンジ本体・ドア・庫内・付属品などには直接触れない
やけど・けがの恐れがあります。



食品や付属品の出し入れは、市販のミトンやふきんなどを使う
やけどの恐れがあります。



加熱中や加熱後、ドア・庫内・付属品などに水をかけたり、急に冷却しない
割れてけがの恐れがあります。

お手入れのとき

警告



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
感電・けがの恐れがあります。



お手入れはレンジ本体が冷めてから行う
やけどの恐れがあります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電する恐れがあります。

使用上のお願い

自動加熱および調理加熱全般について

- 本書に記載している材料・分量・調理方法で加熱する
記載している内容と違くと、仕上がりが悪くなる原因になります。指定分量以外の場合や市販の料理本などの調理は、手動調理キーで様子を見ながら加熱してください。
- 食品や調味料などを庫内に入れたままにしない
間違えて運転した際、発火・火災の恐れがあります。
- 食品を入れ、ドアを閉めて1分以内にキーを押す
ドアを閉めて1分以上経過してから自動キーを押すと、表示部に「E06」が点灯します。
「E06」が表示されたときは、とりけしキーを押して操作をやり直してください。→ P.64

レンジ加熱のとき

- 加熱直後は庫内が高温のため、ドアを開けて十分に冷ましてから使用する
庫内の余熱で加熱しすぎたり、ラップをかけて食品を庫内に入れたときに溶ける恐れがあります。
- ミックスベジタブルや小さく切ったにんじんは、少量でのあたためはしない
火花が出て焦げたり、発煙・発火の原因になります。

オーブン・グリル加熱のとき

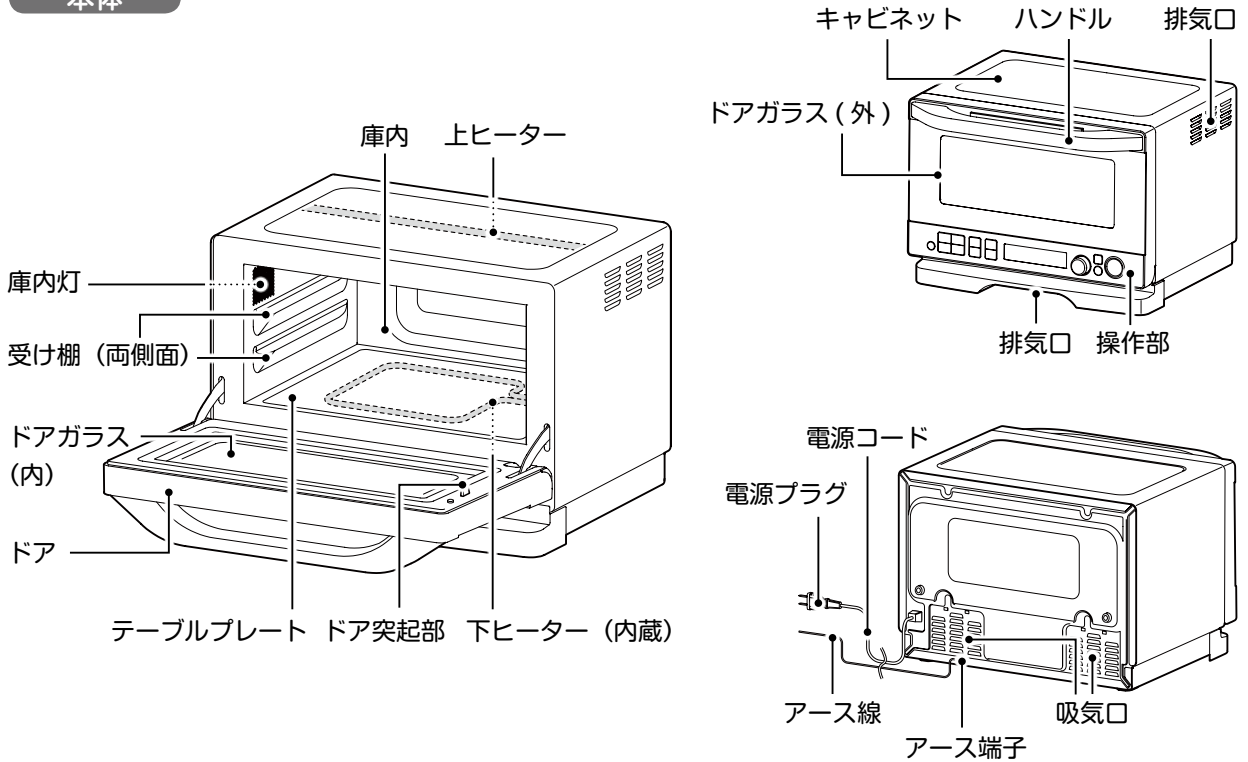
- 加熱が終われば、すぐに食品を取り出す
余熱で加熱しすぎたり焦げすぎる原因になります。
- ドアの開閉は手早く、回数は少なくする
庫内や食品の温度が下がり、十分に仕上がらない原因になります。
- 加熱後、深角皿や容器などを急に冷やさない
- 加熱中や加熱後、ドアに水をかけない
ひびが入ったり、割れる恐れがあります。
- 加熱中や加熱後は、深角皿や焼き網に直接触れない
やけどの原因になります。
- 加熱後の深角皿は、本体や熱に弱いものの上に置かない
変形・焦げの原因になります。
- 破れたり、水や油でぬれたミトンを使わない
やけどの原因になります。
- 破れたり、水や油でぬれたミトンを使わない
- 深角皿の出し入れには、市販の厚手のミトンなどを使用し、両手で出し入れしてください。
- 深角皿は、両側面にある受け棚（上段 / 下段）にのせて使用してください。
- 調理メニューによっては、深角皿が焦げつくことがあるので、市販のオーブンシートを敷く



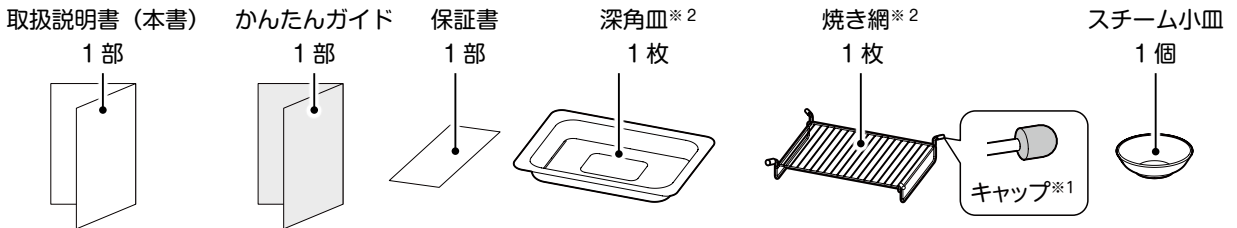
- レンジ本体の設置場所は、テレビ・ラジオ・無線機器（無線LANなど）やアンテナ線などからは4 m以上離す
雑音や映像の乱れ、通信エラーの原因になります。

各部のなまえ

本体



付属品



※1 焼き網についているキャップは外さないでください。火花が出て破損や故障の恐れがあります。

※2 深角皿、焼き網は必ず付属のものを使用してください。

加熱モード	レンジ加熱	オープン加熱	グリル加熱
付属品	自動…あたため +1分、+10秒あたため 解凍 / 半解凍 など 手動…レンジ	自動…4 トースト 31 豚の角煮 など 手動…オープン、発酵	自動…11 焼きとり 手動…グリル
深角皿	×	○	○
焼き網	×	○	○
スチーム小皿	○	—	—

⚠ 注意



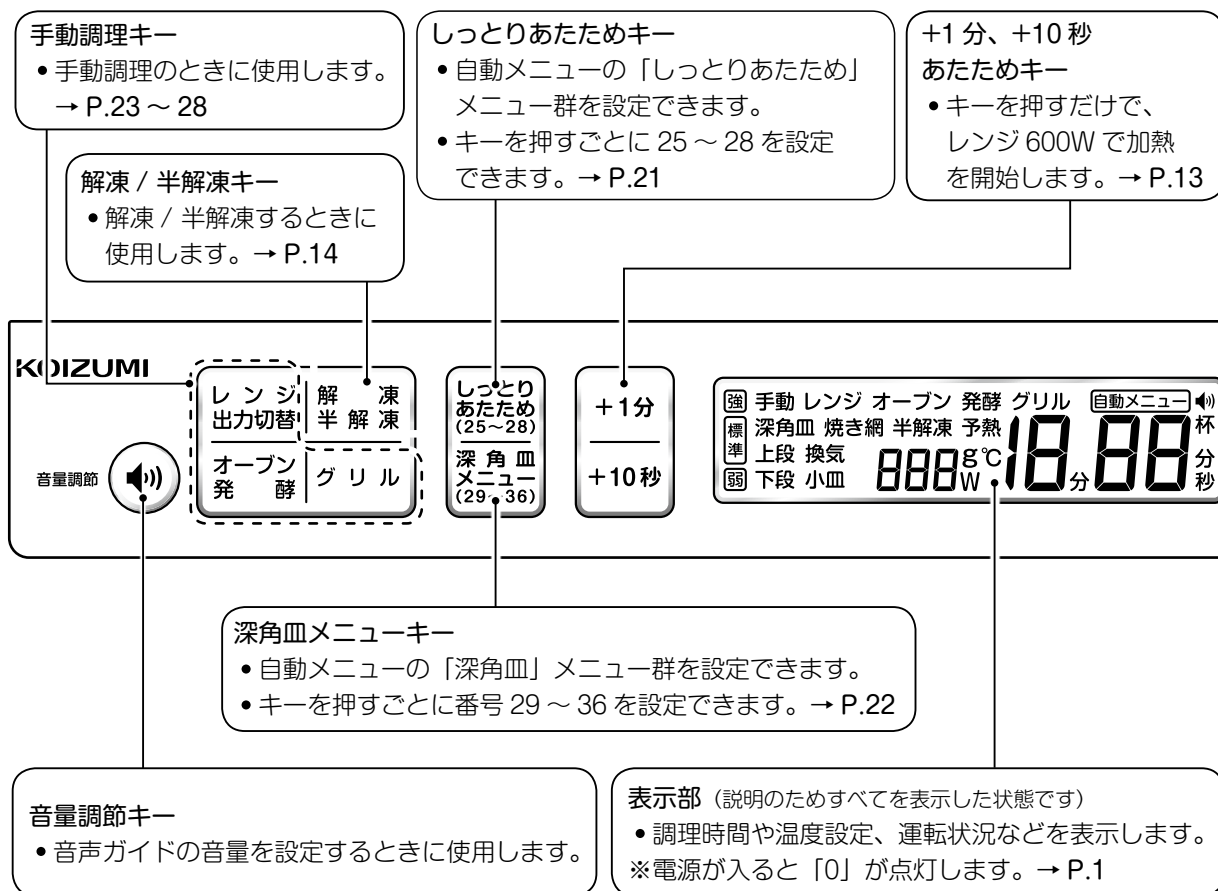
レンジ加熱のときは深角皿、焼き網を使用しない
火花が出て、テーブルプレートやドアガラス割れによるけがの恐れがあります。

各部のなまえ (つづき)

ドアガラス (外)

毎日あたため		焼き物		ノンフライ		煮物・蒸し物		しっとりあたため		深角皿メニュー	
1 牛乳	5 冷凍ごはん	9 塩ざけ	13 焼きいも	17 鶏のからあげ	21 肉じゃが	25 しゅうまい	29 アクアパッツァ				
2 コーヒー	6 ゆで野菜(根菜)	10 鶏のホイイル焼き	14 ジャガバター	18 とんかつ	22 黒豆	26 肉まん	30 煮込みハンバーグ				
3 酒かん	7 ゆで野菜(葉菜)	11 焼きとり	15 グラタン	19 エビフライ	23 あさりの酒蒸し	27 赤飯	31 豚の角煮				
4 トースト	8 ふんわりパン	12 ローストビーフ	16 手作りベーコン	20 コロッケ	24 茶碗蒸し	28 たいやき	32 ロールキャベツ				

操作部



音声ガイドについて

設定手順を音声でわかりやすくご案内いたします。

設定手順

🔊 を押すと、音声ガイドの音量を設定できます。

音声ガイド 3 : 大 音声ガイド 2 : 中
音声ガイド 1 : 小 音声ガイド 0 : 消音

音量設定後、**決定** を押して設定します。

- 電源が切れても、前回使用した音声ガイドの音量を記憶します。

※設定音、調理終了音、エラー音は音量調節できません。

音声ガイドでご案内するタイミングの例

- 自動メニュー、加熱モードを選んだとき
- 温度、時間、重量、仕上り調節を設定したとき
- 調理を開始したとき
- 調理を終了したとき
- 設定をとりつけたとき など

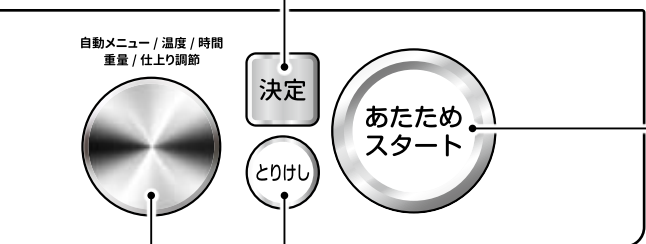
パン・お菓子		お手入れ
33 白菜と豚肉の重ね蒸し	37 ちぎりパン	41 換気
34 バエリア	38 スポンジケーキ	
35 ボロネーゼ	39 アップルパイ	
36 ラザニア	40 クッキー	

自動メニュー

- 自動メニューには、「1～41」があります。表示部にメニュー番号が表示されますので、使用するメニュー番号に合わせて使用してください。

決定キー

- 加熱モード、メニュー番号、時間、温度、音量などを設定するときに使用します。



あたためスタートキー

- ごはんやおかずを自動であたためるときに使用します。→ P.12
- 加熱をはじめるときに押します。調理の途中でドアを開け、再び加熱をはじめるときは、ドアを閉めてもう1度押します。

ダイヤル

- 自動メニューの設定や、手動調理の温度、時間、重量、仕上り調節の設定に使用します。→ P.15～28

とりけしキー

- 押し間違えたときや途中で加熱をやめたいときに使用します。

手動調理の最大設定時間、設定時間単位について

最大設定時間

加熱モード	最大設定時間	
レンジ	800W	3分
	500W、600W	30分
	100W	60分
オープン	60分	
発酵	60分	
グリル	30分	

設定時間単位

設定時間	単位
～5分	10秒
5～10分	30秒
10～60分	1分

設定時間	単位
～5分	10秒
5～10分	30秒
10～30分	1分

• 最大設定時間は、加熱方法、出力、温度設定などによって異なります。各使い方のページをご覧ください。

使える容器・使えない容器


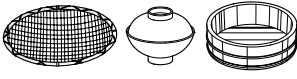
使えない容器にご注意ください。

- プラスチック類は家庭用品品質表示法に基づく耐熱温度表示をご覧ください。
- 材質や耐熱温度がわからない容器は使わないでください。

表示の説明

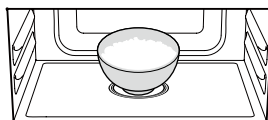
○：使える

×：使えない

容器の種類	レンジ	オープン・グリル
<p>耐熱性ガラス容器</p> 	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ただし、急に冷やすと割れることがあります。 	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ただし加熱後、急に冷やすと割れることがあります。
<p>陶器・磁器</p> 	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ただし、色絵付け・ひび模様・金銀模様のあるものは器を傷めたり、火花が出るので使えません。 素焼きの陶器などの吸水性の高いものは、熱くなることがあるので注意してください。 	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ただし、内側に色絵付けのあるものは、はげることがあるので使えません。
<p>耐熱性プラスチック容器</p> 	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐熱温度が140℃以上のもので「電子レンジ使用可」の表示のあるものは使えます。 熱に弱いふたや、密閉性の高いふたは、はずしてください。 時間をかけすぎると、変形したり、燃えたりすることがあります。 ただし、砂糖やバター、油を使った料理など高温になる食品には使えません。 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ただし、「オープン使用可」の表示のあるものは使えます。
<p>ラップ類</p> 	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐熱温度が140℃以上のものは使えます。 砂糖・バター・油を使った料理など高温になる食品には使えません。 	<p>×</p>
<p>金属容器・金串 アルミホイル</p> 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> 火花が出て、テーブルプレートやドアガラス割れによるけがの恐れがあるので使えません。 ただし、加熱しすぎる部分を覆うなど部分的に使えます。詳しくは P.14 を参照ください。 	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ただし、取っ手がプラスチックのものは使えません。
<p>耐熱性のないガラス容器</p> 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> カットガラスや強化ガラスも使えません。 	<p>×</p>
<p>熱に弱いプラスチック容器</p> 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐熱温度が140℃未満のものや電波で変質するもの（ポリエチレン、スチロール、メラミン、フェノール、ユリア樹脂など）は、変形したり、燃えたりすることがあるので使えません。 	<p>×</p>
<p>木・竹・紙製品、漆器など</p> 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> 焦げたり、燃えたり、火花が出ることがあります。 塗りがはげたり、ひび割れ、変色の恐れがあります。 特に針金やホッチキスを使っているものは、そこに電波が集中して燃えやすくなります。 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ただし、オープンシートや耐熱性の加工を施した紙製品は使えます。

1 食品を庫内に入れる

- 食品はテーブルプレート中央に置いてください。



深角皿、焼き網は
使えません

2 を押す

- レンジ加熱を開始します。



3 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後 15 秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



4 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1 分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5 分間)

あたためるときのポイント

- ごはん (常温・冷蔵)
冷蔵保存して固くなっている場合は、少量の水をかけて加熱してください。
- カレー・シチューなど
飛び散る恐れがありますので、ふんわりとラップをしてください。
- めん類
加熱後によくかき混ぜてください。
- おかず
加熱後によくかき混ぜてください。
また、生卵やゆで卵 (殻つき、殻なしとも)、目玉焼きは、破裂する恐れがあるので、加熱しないでください。

お願い

- 庫内が冷めた状態で加熱してください。
庫内が熱いと上手にあたためできません。表示部に「E03」が表示されたときは、庫内温度が高くなっています。ドアを開けてしばらく庫内を冷ましてください。
→ P.64

上手にあたためるために

- 食品の分量に合う大きさの容器を使用してください。
(食品を入れたときに 7～8 分目)

さらに加熱するには

- 手動レンジで時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。
→ P.23～24



警告



100g 未満の食品は自動加熱しない
過加熱となり食品が発火する恐れがあります。



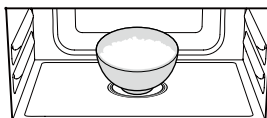
飲み物はあたためスタートキーで加熱しない
過加熱となり、加熱中や取り出すときに突然沸とうし、やけどの原因になります。
※牛乳、コーヒーは P.15、酒かんは P.16 を参照ください。

+1分 / +10秒あたたため

レンジ加熱

1 食品を庫内に入れる

- 食品はテーブルプレート中央に置いてください。



深角皿、焼き網は
使えません

2 +1分 または +10秒 を押す

- キーを押すごとに時間が増えていきます。

+1分 : 最大設定時間…10分

+10秒 : 最大設定時間…50秒

手動 レンジ

1:00
分 秒

例) 1分20秒を設定する場合

+1分 を1回、+10秒 を2回押してください。

手動 レンジ

1:20
分 秒

3 を押す

- レンジ加熱を開始します。
(3秒経過すると、表示中の時間でレンジ加熱を開始します)
- 加熱開始後の時間の変更、追加はできません。

4 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5分間)

お願い

上手にあたためるために

■常温・冷蔵の食品をあたためる調理です。

解凍 / 半解凍はできません。

■食品の分量に合う大きさの容器を使用してください。

(食品を入れたときに7～8分目)

■加熱したあと、少し時間をおいて取り出してください。



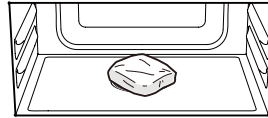
100g未滿の食品は自動加熱しない
過加熱となり食品が発火する恐れがあります。



飲み物はあたためスタートキーで加熱しない
過加熱となり、加熱中や取り出すときに突然沸とうし、やけどの原因になります。
※牛乳、コーヒーは P.15、酒かんは P.16 を参照ください。

1 食品を庫内に入れる

- 食品はテーブルプレート中央に置いてください。



深角皿、焼き網は
使えません

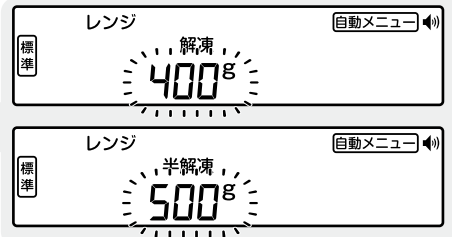
2 解凍 / 半解凍 を押す

- レンジ出力切替 を押すごとに、解凍→半解凍と変わります。
- 設定後、決定 を押してください。



3 重量を設定する

- ダイヤルを回して重量を設定します。
解凍：100～400g / 半解凍：100～500g
(50g 単位で設定できます)
- 設定後、決定 を押してください。



4 あたためスタート を押す

- しばらくすると加熱の残り時間を表示します。

5 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後 15 秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



6 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1 分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5 分間)

お願い

■庫内が冷めた状態で加熱してください。

庫内が熱いと上手に解凍 / 半解凍できません。表示部に「E03」が表示されたときは、庫内温度が高くなっています。ドアを開けてしばらく庫内を冷ましてください。

→ P.64

■冷凍庫から出したらすぐに解凍 / 半解凍してください。

とけかけている場合は、重量設定を少なめに合わせて、様子を見ながら解凍 / 半解凍してください。

上手にあたためるために

解凍：包丁が軽く入る状態。すぐに調理するときなどに使用してください。

半解凍：中心が軽く凍った状態。材料の切り分けやさしみなどのときに使用してください。

■食品の大きさをそろえます。

極端に薄い部分がないよう形をそろえて冷凍保存してください。身の細い部分など早く解凍 / 半解凍されてしまう部分にはアルミ

ホイルを巻いて解凍 / 半解凍します。



※アルミホイルが庫内壁面やドアガラスに触れないようにしてください。

■食品の種類や保存状態によって仕上りの状態は変わります。お好みで調節してください。

さらに加熱するには

■手動レンジで時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。

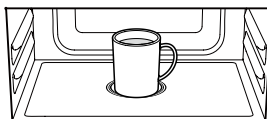
→ P.23～24

自動メニュー「1牛乳 / 2コーヒー」

レンジ加熱

1 食品を庫内に入れる

- 飲み物を入れたマグカップはテーブルプレート中央に置いてください。

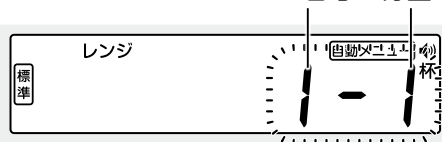


深角皿、焼き網は
使えません

2 自動メニュー 1 または 2 を設定する

- ダイヤルを回してメニュー番号と分量を設定します。一度にあたためられる分量は1～3杯です。
- 設定後、**決定** を押してください。

メニュー番号 分量



メニュー番号	メニュー名	1杯の容量
1	牛乳 (冷蔵)	200ml
2	コーヒー (常温)	

3 **あたためスタート** を押す

- しばらくすると加熱の残り時間を表示します。

4 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後 15 秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。

- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



5 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5分間)

あたためるときのポイント

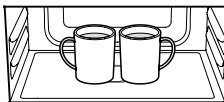
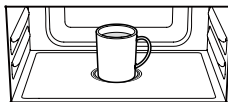
- 容器は広口のマグカップで、200mlの分量が8分目に入る大きさのものを使用してください。
- 加熱前と加熱後にかき混ぜてください。
- コーヒーは常温のものをあたためてください。
- 牛乳は、冷蔵庫から出してすぐのものをあたためてください。

お願い

- 指定分量を守ってください。
分量が多いと上手にあたためられません。分量が少ないとあたためすぎて、突沸の原因になります。
- 加熱したあと、少し時間をおいて取り出してください。
- 牛乳ビンや牛乳パックのまま加熱しないでください。

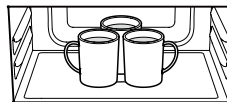
上手にあたためるために

- 複数を加熱するときは、中央によせて置きます。
2杯目以上は分量をそろえてください。



さらに加熱するには

- 手動レンジで時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。
→ P.23 ~ 24



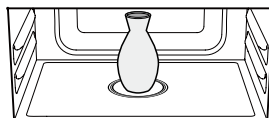
飲み物は加熱しすぎない
過加熱となり、加熱中や取り出すときに突然沸とうし、やけどの原因になります。

自動メニュー「3 酒かん」

レンジ加熱

1 食品を庫内に入れる

- とっくりはテーブルプレート中央に置いてください。

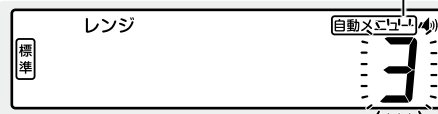


深角皿、焼き網は
使えません

2 自動メニュー 3 を設定する

- ダイヤルを回してメニュー番号を設定します。
一度にあたためられる分量は 1 杯です。
- 設定後、**決定** を押してください。

メニュー番号



メニュー番号	メニュー名	1 杯の容量
3	酒かん	160ml

3 を押す

- しばらくすると加熱の残り時間を表示します。

4 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後 15 秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



5 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1 分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5 分間)

お願い

- 指定分量を守ってください。
分量が多いと上手にあたたまりません。分量が少ないとあたまりすぎて突沸の原因になります。
- 加熱したあと、少し時間をおいて取り出してください。
- 容器の大きさ・形状・材質で仕上り温度は違います。
お好みで調節してください。

上手にあたためるために

- とっくりのくびれた部分より 1cm 下くらいまで入れてください。

さらに加熱するには

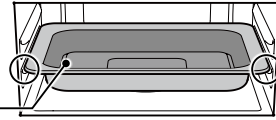
- 手動レンジで時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。
→ P.23 ~ 24

自動メニュー「4トースト」

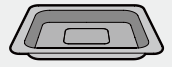
オープン加熱

1 深角皿のみを庫内に入れる

下段にセット

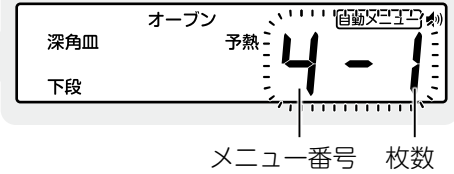


使用する付属品



2 自動メニュー 4 を設定する

- ダイヤルを回してメニュー番号と枚数を設定します。一度に加熱できる分量は、1枚～2枚です。
- 設定後、**決定** を押してください。

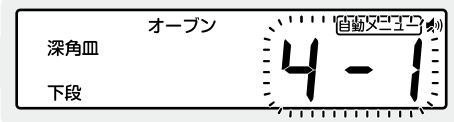


3 **あたためスタート** を押す

- 予熱を開始します。予熱完了まで約10分かかります。

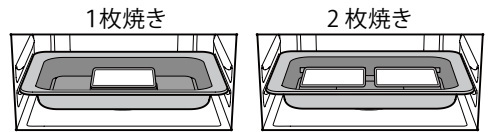
4 予熱完了

- 予熱完了音でお知らせします。ドアを開けるまで20分間予熱状態を保ちます。
※ドアを開けないと3分ごとにブザーが鳴ってお知らせいたします。



5 深角皿に食パンをのせて庫内に入れる

- 食パンは深角皿の中央に置いてください。ドアを開けると温度が下がるので、手早く開閉します。



6 **あたためスタート** を押す

- しばらくすると加熱の残り時間を表示します。

7 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後15秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



8 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5分間)

お願い

■予熱中は、庫内にトーストを入れないでください。

トーストを入れた状態で予熱をすると、上手に仕上がりません。

■食パンにバターを塗って加熱しないでください。

発火の恐れがあります。

■保存状態やパンのメーカーにより、焼き色は異なります。

■予熱が終了したらすぐに調理を始めてください。

20分以内に調理を開始しないと、エラーになります。

表示部に「E04」が表示されたときはとりけしキーを押し、操作を初めからやり直してください。

→ P.64

■焼きあがったらすぐに取り出してください。

余熱で焼けすぎてしまいます。

さらに加熱するには

■手動グリルで時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。

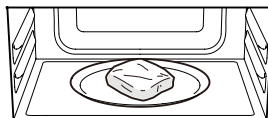
→ P.28

自動メニュー「5 冷凍ごはん」

レンジ加熱

1 食品を庫内に入れる

- ラップに包んである冷凍ごはんを皿にのせます。ラップの重なっている面を下にしてください。
- 皿はテーブルプレート中央に置いてください。



深角皿、焼き網は
使えません

2 自動メニュー 5 を設定する

- ダイヤルを回してメニュー番号と分量を設定します。
分量1：1人分 150g
分量2：2人分 300g
- 設定後、**決定** を押してください。



メニュー番号 分量

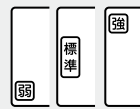
4 **あたためスタート** を押す

- しばらくすると加熱の残り時間を表示します。

3 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後 15 秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



5 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5分間)

あたためるときのポイント

- 一度にあたためられる分量は、1～2人分です。
(1人分 約 150g、2人分 約 300g)
- 冷凍保存するときに、1回分ずつに分けて 3cm 以下の厚みになるよう平たく整えラップします。
- テーブルプレートの上に直接のせます。
- ラップが重なり合う部分を下にして加熱します。
- 冷凍庫から出してすぐにあたためてください。
とけかけている場合、手動レンジで時間を合わせ様子を見ながら加熱してください。→ P.23～24

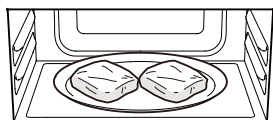
上手にあたためるために

さらに加熱するには

- 複数を加熱するときは、大きさをそろえて中央によせて置きます。

- 手動レンジで時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。

→ P.23～24



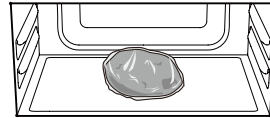
食品は加熱しすぎない
発煙・発火の原因になります。

自動メニュー「6 / 7 ゆで野菜 (根菜 / 葉菜)」

レンジ加熱

1 食品を庫内に入れる

- 食品はテーブルプレート中央に置いてください。



深角皿、焼き網は
使えません

2 自動メニュー 6 または 7 を設定する

- ダイヤルを回してメニュー番号を設定します。
ゆで野菜 (根菜) : メニュー 6
ゆで野菜 (葉菜) : メニュー 7
- 設定後、**決定** を押してください。



3 重量を設定する

- ダイヤルを回して重量を設定してください。
根菜 : 100 ~ 500g
葉菜 : 100 ~ 300g
(50g 単位で設定できます)
- 設定後、**決定** を押してください。



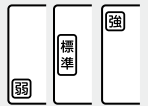
4 を押す

- しばらくすると残りの加熱時間を表示します。

5 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後 15 秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め : ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め : ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



6 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1 分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5 分間)
- ※ブロッコリーやグリーンアスパラガスなどの葉果菜類は、自動メニューでは上手に加熱できません。P.24「手動調理するときの加熱時間の目安」を参考に、加熱時間を設定してください。

根 菜	葉 菜
じゃがいも	ほうれん草
さつまいも	菊 菜
にんじん	キャベツ
だいこんなど	白 菜など

お願い

- ミックスベジタブルや小さく切ったにんじんを少量で加熱しないでください。焦げたり、発煙・発火の原因になります。
- 指定分量外は手動レンジで時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。→ P.23 ~ 24

上手にあたためるために

- 複数を加熱するときは、大きさをそろえてください。
- P.24「野菜をゆでる」を参考に、ラップに包んでください。

さらに加熱するには

- 手動レンジで時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。→ P.23 ~ 24



警告

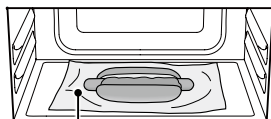


100g 未満の食品は自動加熱しない
過加熱となり食品が発火する恐れがあります。

自動メニュー「8 ふんわりパン」 オープン→レンジ加熱

1 食品を庫内に入れる

- テーブルプレート中央にオープンシートを敷きます。
- その上に包装、容器をはずした市販のパン（ホットドッグなどの総菜パン）を置いてください。

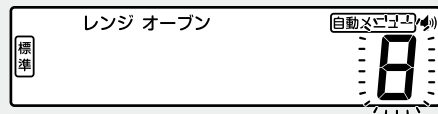


オープンシート

深角皿、焼き網は
使えません

2 自動メニュー 8 を設定する

- ダイヤルを回してメニュー番号を設定します。
一度に加熱できる分量は、1 個分（1 個約 100g）です。
- 設定後、**決定** を押してください。



3 を押す

- しばらくすると加熱の残り時間を表示します。

4 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後 15 秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



5 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1 分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。（5 分間）

あたためるときのポイント

- バターロールやフランスパンは、仕上り弱めであたためてください。
- 冷凍したパンは自然解凍してからあたためてください。
- トーストは、P.17 を参照ください。

お願い

- ラップやビニールなどの熱に弱い包装、容器は取りはずしてください。
溶けたり、変形の原因になります。

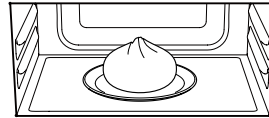
さらに加熱するには

- 手動レンジで時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。
→ P.23 ~ 24

自動メニュー「25～28 しっかりとため」レンジ加熱

1 食品を庫内に入れる

- 食品はラップをせず皿にのせ、テーブルプレート中央に置いてください。

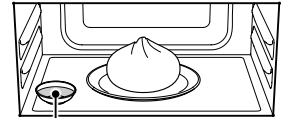


使用する付属品



2 付属のスチーム小皿に水を入れ、庫内に置く

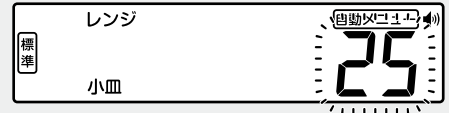
- スチーム小皿に大さじ1(約15ml)程度の水を入れ、壁面につかないようテーブルプレート左前に置いてください。



スチーム小皿

3 しっかりとため あたたため (25～28) を押す

- メニュー番号を設定します。
押すごとに 25 → 26 → 28 と変わります。
- 設定後、決定 を押してください。



メニュー番号	メニュー名	参考分量
25	しゅうまい	6個(1個約20g)
26	肉まん	1個(約70g)
27	赤飯	1個(約150g)
28	たいやき	1個(約100g)

4 あたたため スタート を押す

- しばらくすると加熱の残り時間を表示します。

5 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後 15 秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



6 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5分間)

お願い

- 常温・冷蔵の食品をあたためる調理です。
冷凍保存の食品は調理できません。
- 加熱後しばらくはスチーム小皿に触れないでください。
高温になるため、やけどの恐れがあります。

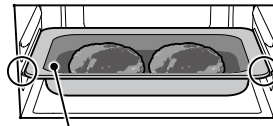
上手にあたためるために

- 調理物の種類によって仕上り温度が異なります。
お好みで仕上りを調節してください。

自動メニュー「29～36 深角皿メニュー」

オーブン加熱

1 深角皿に食品をのせて庫内に入れる



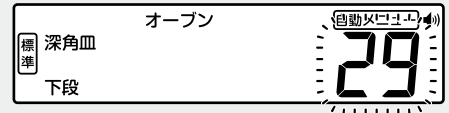
下段にセット

使用する付属品



2 深角皿メニュー (29～36) を押す

- メニュー番号を設定します。
押すごとに 29 → 30 → … → 36 と変わります。
- 設定後、**決定** を押してください。



メニュー番号	メニュー名	ページ
29	アクアパッツァ	47
30	煮込みハンバーグ	48
31	豚の角煮	48
32	ロールキャベツ	49
33	白菜と豚肉の重ね蒸し	49
34	パエリア	50
35	ボロネーゼ	51
36	ラザニア	53

3 あらためスタート を押す

- しばらくすると加熱の残り時間を表示します。

4 お好みの仕上りを選ぶには

- スタート後 15 秒以内にダイヤルを回して設定してください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



5 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1 分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5 分間)

お願い

- 加熱中ににおいや煙が出ることがありますが、故障ではありません。食品の脂が焼けているためです。
- オープン調理が終了したらすぐに取り出してください。余熱で焼けすぎてしまいます。
- 加熱後、庫内のにおいが気になるときはカラ焼きをしてください。

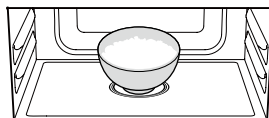
→ P.1

手動調理「レンジ」

レンジ加熱

1 食品を庫内に入れる

- 食品はテーブルプレート中央に置いてください。



深角皿、焼き網は
使えません

2 レンジ出力を設定する

- レンジ出力切替** を押し、レンジ出力を設定します。
押すごとに 600W → 500W → 100W → 800W
と変わります。
- レンジ出力設定後、**決定** を押ししてください。

手動 レンジ

600W

0 分 秒

最大設定時間：出力 600W	30 分
出力 500W	30 分
出力 100W	60 分
出力 800W	3 分

出力の使い分け目安

100W

500W

600W

800W

弱火

中火

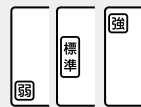
強火

- | | | | |
|--------|------------------|-----------------|----------------|
| • 解凍する | • 調理全般 | • 野菜をゆでる（下ごしらえ） | • 食品をすばやくあたためる |
| • 煮込み | • 冷凍食品をあたためる | • 食品をあたためる | |
| | • はじけやすい食品をあたためる | | |

3 時間を設定する

- ダイヤルを回して時間を設定します。
- 時間設定後、**決定** を押ししてください。

- 強め：ダイヤル右回り
仕上りを強くするときや量が多いとき。
- 弱め：ダイヤル左回り
仕上りを弱くするときや量が少ないとき。



4 **あたためスタート** を押す

- 残りの加熱時間を表示します。

5 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。（5分間）

お願い

■少量の食品を加熱するときは時間設定を短めにしてください。
発煙・発火の恐れがあります。
加熱時間を 20～30 秒に設定し、様子を見ながら加熱してください。

■ミックスベジタブルや小さく切ったにんじんを少量であたためないでください。
焦げたり、発煙・発火の原因になります。

上手にあたためるために

■一度にあたためられる分量は、100～500g です。
■食品の分量に合う大きさの容器を使用してください。
（食品を入れたときに 7～8 分目）



生卵やゆで卵（殻付き、殻なしとも）、目玉焼きは加熱しない

レンジで卵を加熱すると破裂し、製品の破損・やけど・けがの原因になります。

取り出したあとに、突然破裂することもあります。

※卵はよく割りほぐしてから加熱してください。

※ゆで卵（おでん、八宝菜などの卵）のあたため直しもしないでください。

●手動調理するときの加熱時間の目安

●調理時間は、食品の素材・量・大きさ・調理前の温度などにより異なります。

レンジ 600W ～あたため～

	メニュー	分量	加熱時間 600W	ラップ
常 温 ・ 冷 蔵	ごはん	1杯(約150g)	約1分30秒	-
	チャーハン・ピラフ	1人分(約250g)	約2分30秒	-
	みそ汁	1人分(約150ml)	約1分50秒	-
	カレー・シチュー	1人分(約300g)	約3分30秒	○
	コンソメスープ	1人分(約200ml)	約2分20秒	-
	ポタージュスープ	1人分(約200ml)	約2分20秒	○
	焼き魚	1切(約80g)	約1分20秒	○
	ハンバーグ	1個(約80g)	約1分20秒	-
	コロッケ	1個(約80g)	約1分20秒	-
	とんかつ	1枚(約100g)	約1分20秒	-
	肉まん	1個(約120g)	約2分10秒	○
	しゅうまい	12個(約180g)	約2分10秒	○
	焼きそば	1人分(約200g)	約2分10秒	-
	野菜のいため物	1人分(約150g)	約2分30秒	-
	野菜の煮物	1人分(約200g)	約2分10秒	-
	煮魚	1切(約100g)	約1分20秒	○
お酒	1杯(約160ml)	約1分10秒	-	
冷 凍	チャーハン・ピラフ	1人分(約250g)	約4分40秒	○
	カレー・シチュー	1人分(約300g)	約9分	○
	ハンバーグ	1人分(約80g)	約2分30秒	○
	肉まん	1人分(約120g)	約1分30秒	○
	しゅうまい	12個(約180g)	約4分10秒	○
	焼きそば	1人分(約200g)	約3分50秒	○

レンジ 600W ～温野菜～

メニュー	分量	加熱時間 600W	ラップ
じゃがいも	1個(約150g)	約4分20秒	○
さつまいも	1本(約200g)	約5分	○
さといも	約100g	約3分30秒	○
にんじん	約100g	約3分30秒	○
だいこん	約200g	約5分30秒	○
ほうれん草・菊菜	約200g	約2分30秒	○
キャベツ・白菜	約100g	約2分30秒	○
かぼちゃ	約100g	約4分	○
ブロッコリー	約100g	約2分30秒	○
カリフラワー	約200g	約2分30秒	○
グリーンアスパラガス	4本(約100g)	約2分30秒	○

レンジ 100W ～解凍～

素材名	分量	加熱時間 レンジ 100W	ラップ
ひき肉	約300g	約5分	○
薄切り肉	約300g	約4分	○
鶏もも肉(骨なし)	約250g	約3分30秒	○
えび	10尾(約130g)	約4分	○
いか(ロール)	約130g	約3分	○
まぐろ(ブロック)	約200g	約3分	○
切り身魚	1切れ(約60g)	約50秒	○

※煮込みに使用するときには、様子を見ながら加熱してください。

- しっとりさせたい食品や、はじけやすい食品にはラップをしてください。(炒め物、蒸し物、煮物、冷凍した食品など)
- ラップは容器をゆったりと覆い、食品に添わせてください。
- ラップは加熱後すぐにはずしてください。
- 市販の冷凍食品をあたためるときは、パッケージ記載内容を参考にし、様子を見ながら加熱してください。
- ポップコーンはパッケージの加熱方法に従って、必ず近くで様子を見ながら加熱してください。

●野菜をゆでる

- 洗ったあとの水気はそのままラップをしてください。
- ラップが重なり合う部分を下にしてテーブルプレート中央に置き、加熱します。

根菜

※加熱後、庫内から取り出し、ラップしたまま約5分蒸らしてください。

じゃがいも(まるごと加熱)



- 洗って、皮つきのままラップに包んでください。
- 2個以上を一緒に加熱するときは、なるべく同じ大きさのものを選んでください。

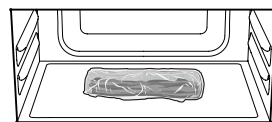
じゃがいも(切って加熱)



- 皮をむき大きさをそろえて切ってラップに包んでください。

葉菜

ほうれん草



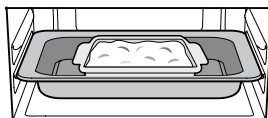
- 葉と茎を交互に重ねてラップに包んでください。
- 太い茎には十文字に包丁を入れてください。
- アクのある野菜は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、冷水に取って色止めをします。

手動調理「オーブン（予熱なし）」

オーブン加熱

1 深角皿に食品をのせて庫内に入れる

- 食品は深角皿中央にのせてください。



使用できる付属品



2 オーブン（予熱なし）を設定する

- **オーブン発酵** を1度押し、**決定** を押してください。



3 温度を設定する

- ダイヤルを回して温度を設定し、**決定** を押してください。



設定温度範囲：オーブン…… 100～250℃

4 時間を設定する

- ダイヤルを回して時間を設定し、**決定** を押してください。



最大設定時間：60分

5 **あたためスタート** を押す

- 残りの加熱時間を表示します。

6 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。（5分間）

お願い

深角皿は熱くなっています。

- 取り出した深角皿は、本体や熱に弱いものの上に置かないでください。
- 子供や幼児の手が触れないよう気をつけてください。
- 深角皿の出し入れには、市販の厚手のミトンなどを使用し、両手で出し入れしてください。（素手で直接深角皿には触れないでください）
- 破れたり、水や油でぬれたミトンは使わないでください。

お願い

■加熱中ににおいや煙が出ることがありますが、故障ではありません。食品の脂が焼けているためです。

■オーブン調理が終了したらすぐに取り出してください。余熱で焼けすぎてしまいます。

■加熱後、庫内のにおいが気になるときはカラ焼きをしてください。

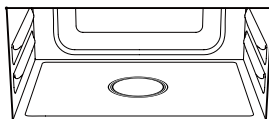
→ P.1

手動調理「オーブン（予熱あり）」

オーブン加熱

1 庫内には何も入れない

- 深角皿・食品は入れません。



使用できる付属品



2 オーブン（予熱あり）を設定する

- **オーブン発熱** を2度押し、**決定** を押してください。



3 温度を設定する

- ダイヤルを回して温度を設定し、**決定** を押してください。



設定温度範囲：100～250℃

4 時間を設定する

- ダイヤルを回して時間を設定し、**決定** を押してください。



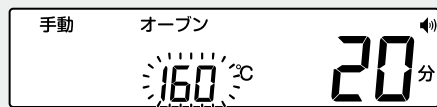
最大設定時間：60分

5 **あたためスタート** を押す

- 予熱を開始します。

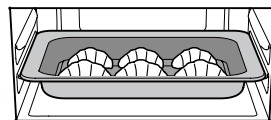
6 予熱完了

- 予熱完了音でお知らせします。ドアを開けるまで20分間予熱状態を保ちます。
※ ドアを開けないと3分ごとにブザーが鳴ってお知らせいたします。



7 深角皿に食品をのせて庫内に入れる

- 食品は深角皿の中央にのせてください。
- ドアを開けると温度が下がるので、手早く開閉してください。



8 **あたためスタート** を押す

- 残りの加熱時間を表示します。

9 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5分間)

お願い

■ 予熱中は、庫内に食品を入れないでください。

深角皿や食品を入れた状態で予熱をすると、上手に予熱できません。

■ 加熱中ににおいや煙が出ることがありますが、故障ではありません。食品の脂が焼けているためです。

■ 予熱が終了したらすぐに調理を始めてください。

20分以内に調理を開始しないと、エラーになります。表示部に「E04」が表示されたときはとりけしキーを押し、操作を初めからやり直してください。→ P.64

■ 加熱後、庫内のおいが気になるときはカラ焼きをしてください。→ P.1

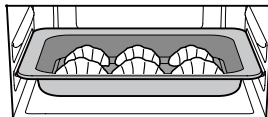
■ オーブン調理が終了したらすぐに取り出してください。余熱で焼けすぎてしまいます。

手動調理「発酵」

オーブン加熱

1 深角皿に食品をのせて庫内に入れる

- 食品は深角皿中央にのせてください。



使用できる付属品



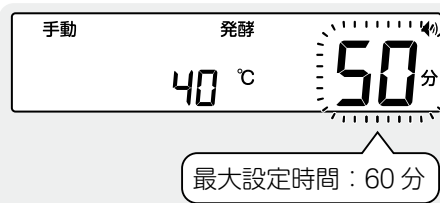
2 発酵を設定する

- **オープン発酵** を3度押し、**決定** を押してください。



3 時間を設定する

- ダイヤルを回して時間を設定し、**決定** を押してください。



4 **あたたためスタート** を押す

- 残りの加熱時間を表示します。

5 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5分間)

お願い

- 発酵させるときは庫内が冷めた状態ではじめてください。

庫内が熱いと上手に発酵させることができません。表示部に「E03」が表示されたときは、庫内温度が高くなっています。ドアを開けてしばらく庫内を冷ましてください。

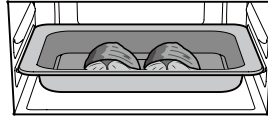
→ P.64

手動調理「グリル」

グリル加熱

1 深角皿に食品をのせて庫内に入れる

- 食品は深角皿中央にのせてください。



使用できる付属品



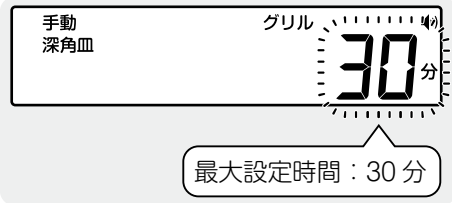
2 グリルを設定する

- **グリル** を押し、**決定** を押してください。



3 時間を設定する

- ダイヤルを回して時間を設定し、**決定** を押してください。



4 **あなたのため スタート** を押す

- 残りの加熱時間を表示します。

5 終了音が鳴ったら、食品を取り出す

- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーが鳴ってお知らせします。(5分間)

お願い

深角皿は熱くなっています。

- 取り出した深角皿は、本体や熱に弱いものの上に置かないでください。
- 子供や幼児の手が触れないよう気をつけてください。
- 深角皿の出し入れには、市販の厚手のミトンなどを使用し、両手で出し入れしてください。(素手で直接深角皿には触れないでください)
- 破れたり、水や油でぬれたミトンは使わないでください。

お願い

上手に焼くために

■加熱中ににおいや煙が出ることがありますが、故障ではありません。食品の脂が焼けているためです。

■加熱後、庫内のにおいが気になるときはカラ焼きをしてください。

→ P.1

■グリル調理が終了したらすぐに取り出してください。

余熱で焼けすぎてしまいます。

■両面にしっかり焼き色を付けるときは、加熱の途中で食品を裏返してください。

Gourmena

料理レシピ集

オーブンレンジ KOR-1800

焼き物

塩ざけ	30
ぶりの照焼き	30
鯛の塩釜焼き	31
鶏のホイル焼き	31
焼きとり	32
ローストビーフ	32
れんこんの肉詰め	33
焼きいも	33
じゃがバター	34
ほうれん草と ベーコンのキッシュ	34
グラタン	35
シーフードグラタン	35
ミートドリア	36
手作りベーコン	36

ドライ

ミニトマト・キウイ	37
-----------	----

ノンフライ

鶏のからあげ	37
油淋鶏	38
とんかつ	38
メンチカツ	39
さばの竜田揚げ	39
エビフライ	40
コロッケ	40
クリームコロッケ	41
鶏ささみの明太巻き	41

煮物

肉じゃが	42
カレー	42
ビーフシチュー	43
黒豆	43
五目豆	44
かぼちゃの煮物	44

蒸し物

パプリカのマリネ	45
あさりの酒蒸し	45
茶碗蒸し	46

深角皿

海鮮チゲ風煮込み	46
アクアパッツァ	47
鶏肉のトマト煮込み	47
煮込みハンバーグ	48
豚の角煮	48
ロールキャベツ	49
白菜と豚肉の重ね蒸し	49
パエリア	50
焼きそば	50
ポロネーゼ	51
ボンゴレビアンコ	51
ペスカトーレ	52
きのこのクリームパスタ	52
ラザニア	53

パン・お菓子

メロンパン	53
ちぎりパン	54
スポンジケーキ	54
シフォンケーキ	55
アップルパイ	55
ブラウニー	56
クッキー	56
アイスボックスクッキー	57
チョコレートプリン	57
シュークリーム	58

お料理を始める前に

- 掲載の写真は調理後の盛り付け例です。
写真と実物とは、形・量・大きさ・初期温度・室温・電源電圧などにより、仕上がりが異なる場合があります。
- 調理の時間・温度は、食品の種類・形・大きさ・初期温度・室温などで多少異なります。レシピ中に示されている時間・温度は目安です。
- 卵の大きさはMサイズを使用しています。
- 市販の料理本などのレシピは様子を見ながら調理してください。
- 調理メニューによっては深角皿が焦げつくことがあります。その場合、市販のオープンシートをご使用ください。

塩ざけ

加熱モード

加熱時間

自動メニュー9

塩ざけ

約16分

<オープン>

付属品



深角皿

<上段>

材料/2人分

塩ざけ

2切れ



作り方

1. 軽くさけの水気を拭く。
2. 深角皿にさけを並べて上段に入れ、【自動メニュー9：塩ざけ】で加熱する。

ぶりの照り焼き

加熱モード

加熱時間

オープン(予熱なし)

250℃

約15分

付属品



深角皿

<上段>

材料/2人分

ぶり 2切れ

砂糖 大さじ 1/2

しょうゆ 大さじ 1

A 酒 大さじ 1

みりん 大さじ 1

しょうが(すりおろす) 1片

ご注意ください!


■タレをかけすぎると、焦げつきの原因になります。



作り方

1. ぶりに塩(分量外)をふって約10分おき、水で洗い、水気を拭く。
2. ぶりをAに約30分つけ込む。
3. 深角皿にオープンシートを敷き、2.を並べ、Aのタレを大さじ1ふりかける。
4. 3.を上段に入れ、「オープン(予熱なし)」の250℃で約15分加熱する。

鯛の塩釜焼き

加熱モード	加熱時間
オープン (予熱なし) 200℃	約 50 分
付属品	
 深角皿 < 下段 >	
材料 / 2 ~ 3 人分	
鯛	1 匹
塩	800g
卵白	2 個分

調理のポイント


■塩の厚さを均一にして塗り固めてください。



作り方

1. 鯛はうろこと内臓を取り、きれいに洗って水気を拭く。
2. 卵白はツノが立つまで泡立て、塩を加えてさっくりと混ぜる。
3. 深角皿にオープンシートを敷き、塩を広げて 1. をのせ、残りの塩でまわりを塗り固める。
4. 3. を下段に入れ、「オープン (予熱なし)」の 200℃ で約 50 分加熱する。
5. 焼きあがったら塩釜を叩き割る。

鶏のホイル焼き

加熱モード	加熱時間
自動メニュー 10 鶏のホイル焼き < オープン >	約 30 分
付属品	
 深角皿 < 下段 >	
材料 / 2 人分	
鶏もも肉 (一口大に切る)	300g
玉ねぎ (薄切り)	50g
ほうれん草	120g
しめじ (子房に分ける)	100g
塩・こしょう	少々
バター	20g
醤油	小さじ 2



作り方

1. ほうれん草は鍋でゆで、3cm幅に切る。
2. アルミホイルに 1. と鶏肉、玉ねぎ、しめじをのせ、塩・こしょうをふる。
3. 2. にバターをのせ、アルミホイルで包む。
4. 深角皿に 3. をのせて下段に入れ、【自動メニュー 10：鶏のホイル焼き】で加熱する。
5. 加熱後、アルミホイルを開き、醤油をかける。

焼きとり

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 11

焼きとり

約 17 分

< グリル >

付属品



深角皿
< 上段 >

材料 /6 本分

鶏もも肉 (一口大に切る) 250g

長ねぎ (3cm幅に切る) 50g

醤油 50ml

みりん 50ml

サラダ油 大さじ 1

しょうが汁 少々



作り方

1. 鶏肉と長ねぎを交互に竹串にさす。
2. A に 1. を約 1 時間つけ込む。
3. 深角皿に油 (分量外) を薄く塗ったアルミホイルを敷き、2. を並べて上段に入れ、【自動メニュー 11: 焼きとり】で加熱する。

焼き物

ローストビーフ

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 12

ローストビーフ

約 17 分

< オープン >

付属品



深角皿
< 下段 >

材料 /3 ~ 4 人分

牛もも肉 (かたまり) 400g

塩・こしょう 少々



作り方

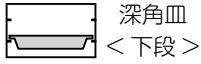
1. 牛肉に塩・こしょうをまぶし、室温で約 1 時間おく。
2. フライパンに油 (分量外) を熱し、肉の表面を全面焼く。
3. 深角皿に 2. をのせて下段に入れ、【自動メニュー 12: ローストビーフ】で加熱する。
4. 加熱後、取り出した牛肉をアルミホイルで包み、約 30 分おく。

調理のポイント

- 牛肉はたこ糸で縛って加熱することで型崩れしにくくなります。

れんこんの肉詰め

加熱モード	加熱時間
オープン(予熱なし) 250℃	約 20 分
付属品	



材料 / 2 ~ 3 人分	
れんこん	200g
玉ねぎ	30g
合挽き肉	200g
パン粉	10g
A 牛乳	大さじ 1
卵	½ 個
塩・こしょう	少々
片栗粉	適量

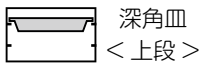


作り方

1. フライパンに油(分量外)を熱し、玉ねぎを炒め、冷ましておく。
2. 1. と A を粘りが出るまでよくこねる。
3. れんこんは皮をむいて 8 等分に切る。
4. れんこんの水気を拭いて片栗粉をまぶし、2. を詰める。
5. 深角皿にオープンシートを敷き、4. を並べて下段に入れ、「オープン(予熱なし)」の 250℃で約 20 分加熱する。

焼きいも

加熱モード	加熱時間
自動メニュー 13 焼きいも < オープン >	約 50 分
付属品	



材料 / 2 人分	
さつまいも	2 本



作り方

1. さつまいもは皮付きのまま洗って軽く水気を拭く。
2. 1. をアルミホイルで包み、深角皿にのせる。
3. 上段に入れて【自動メニュー 13：焼きいも】で加熱する。

じゃがバター

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 14

じゃがバター

約 40 分

< オープン >

付属品



深角皿

< 上段 >

材料 / 2 人分

じゃがいも 2 個

バター 40g

塩・こしょう 少々



作り方

1. ジャがいもは皮付きのまま洗って軽く水気を拭く。
2. 1. をラップで包み、「レンジ」の 600W で約 5 分加熱する。
3. ラップをはずし、十字に切込みを入れてバターをのせ、アルミホイルで包む。
4. 深角皿に 3. をのせて上段に入れ、【自動メニュー 14 : ジャがバター】で加熱する。

焼き物

ほうれん草とベーコンのキッシュ

加熱モード

加熱時間

オープン (予熱なし)

250℃

約 18 分

付属品



深角皿

< 下段 >

材料 / 2 人分

卵 (溶きほぐす) 3 個

牛乳 100ml

A ドライパセリ 少々

塩・こしょう 少々

ほうれん草 180g

玉ねぎ (薄切り) 50g

しめじ (子房に分ける) 50g

ベーコン (1cm 幅短冊切り) 25g

バター 10g

とろけるチーズ 50g



作り方

1. ほうれん草は鍋でゆで、冷水にさらし、水気を絞って 3cm 幅に切る。
2. フライパンにバターを熱し、1. と玉ねぎ、しめじ、ベーコンを炒め、さましておく。
3. ボウルに卵と A を入れてよくかき混ぜる。
4. 耐熱皿に 2. と 3. を入れ、上からチーズをのせる。
5. 深角皿に 4. をのせて下段に入れ、「オープン (予熱なし)」の 250℃ で約 18 分加熱する。

グラタン

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 15

グラタン

約 18 分

< オープン >

付属品



材料 / 2 人分

鶏もも肉 (一口大に切る)	200g
玉ねぎ (薄切り)	100g
マカロニ (乾燥)	90g
バター	50g
薄力粉	50g
牛乳	400ml
コンソメ	小さじ 2
塩・こしょう	少々
とろけるチーズ	50g



作り方

1. マカロニは鍋でゆで、ざるにあげておく。
2. フライパンにバターを熱し、鶏肉と玉ねぎを炒める。
3. 具材に火が通ったら火を止め、薄力粉を入れてよく混ぜる。
4. 牛乳を少しずつ入れて混ぜ、中火でとろみがつくまで煮て、コンソメ、塩・こしょうで味付けをする。
5. 耐熱皿にゆでたマカロニを入れ、4. を流し込み、上からチーズをのせる。
6. 深角皿に 5. をのせて下段に入れ、【自動メニュー 15：グラタン】で加熱する。

シーフードグラタン

加熱モード

加熱時間

オープン (予熱なし)

250℃

約 18 分

付属品



材料 / 2 人分

シーフードミックス (冷凍)	200g
玉ねぎ (薄切り)	100g
バター	50g
薄力粉	50g
牛乳	400ml
コンソメ	小さじ 2
塩・こしょう	少々
とろけるチーズ	50g



作り方

1. シーフードミックスは解凍しておく。
2. フライパンにバターを熱し、玉ねぎを炒める。
3. 玉ねぎがしんなりしたら火を止め、薄力粉を入れてよく混ぜる。
4. 牛乳を少しずつ入れて混ぜ、シーフードを加えて中火でとろみがつくまで煮て、コンソメ、塩・こしょうで味付けをする。
5. 耐熱皿に 4. を流し込み、上からチーズをのせる。
6. 深角皿に 5. をのせて下段に入れ、「オープン (予熱なし)」の 250℃ で約 18 分加熱する。

ミートドリア

加熱モード

加熱時間

オープン(予熱なし)
250℃

約 18 分

付属品



材料 / 2 人分

ごはん	400g
A バター	20g
塩・こしょう	少々
マッシュルーム(薄切り)	4 個
バター	50g
薄力粉	50g
牛乳	400ml
コンソメ	小さじ 2
塩・こしょう	少々
ミートソース(市販)	200g
とろけるチーズ	50g



作り方

1. ごはんと A を合わせておく。
2. フライパンにバターを熱し、マッシュルームを炒める。
3. マッシュルームに火が通ったら、火を止めて薄力粉を入れてよく混ぜる。
4. 牛乳を少しずつ入れて混ぜ、中火でとろみがつくまで煮て、コンソメ、塩・こしょうで味付けをする。
5. 耐熱皿にごはんを敷き、その上から 4. とミートソースをかけ、上からチーズをのせる。
6. 深角皿に 5. をのせて下段に入れ、「オープン(予熱なし)」の 250℃で約 18 分加熱する。

手作りベーコン

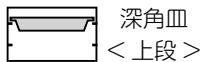
加熱モード

加熱時間

自動メニュー 16
手作りベーコン
<オープン>

約 80 分

付属品



材料 / 3 ~ 4 人分

豚バラ肉(ブロック)	500g
塩・こしょう・三温糖	適量
紅茶葉	15g



作り方

1. 豚肉の表面に塩・こしょう・三温糖をまぶし、2日間つけ込む。
2. [自動メニュー 16: 手作りベーコン] に設定して予熱する。
3. 深角皿にオープンシートを敷き、半量の紅茶葉を置いた上に 1. をのせ、上に残りの紅茶葉をふりかける。
4. 上段に入れ、スタートを押して加熱する。

ミニトマト・キウイ

加熱モード

加熱時間

オープン (予熱なし)	
(ミニトマト)170℃	約 60 分
(キウイ) 150℃	約 30 分

付属品



深角皿 + 焼き網
< 上段 >

材料 /2 ~ 3 人分

ミニトマト (半分に切る)	10 個
キウイ (薄切り)	1 個



作り方

<ミニトマト>

1. ミニトマトは塩 (分量外) をふり、約 10 分おいて塩を拭きとる。
2. 深角皿に焼き網をセットし、1. を並べる。
3. 上段に入れ、「オープン (予熱なし)」の 170℃ で約 60 分加熱する。
4. 加熱後、風通しの良い場所で、一晩置いておく。

<キウイ>

1. キウイは水気を拭く。
2. 深角皿に焼き網をセットし、キウイを並べる。
3. 上段に入れ、「オープン (予熱なし)」の 150℃ で約 30 分加熱する。
4. 加熱後、風通しの良い場所で、一晩置いておく。

鶏のからあげ

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 17	
鶏のからあげ	約 20 分
< オープン >	

付属品



深角皿 + 焼き網
< 下段 >

材料 /2 ~ 3 人分

鶏もも肉 (一口大に切る)	300g
しょうが (すりおろす)	1 片
にんにく (すりおろす)	1 片
A 醤油	大さじ 2
酒	大さじ 2
中華だしの素	小さじ 2
片栗粉	適量
薄力粉	適量



作り方

1. ボウルに鶏肉と A を入れてもみ込み、約 30 分つけておく。
2. 1. に片栗粉、薄力粉の順で薄く衣をつける。
3. 深角皿に焼き網をセットし、2. を並べる。
4. 下段に入れ、【自動メニュー 17：鶏のからあげ】で加熱する。

調理のポイント

- 食品の大きさや厚みをそろえてください。
- 衣の上から少量の油を塗ると、揚げ物の風味が増します。

油淋鶏

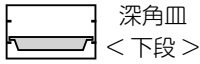
加熱モード

オーブン (予熱なし)
230℃

加熱時間

約 30 分

付属品



材料 /2 ~ 3 人分

鶏もも肉	2 枚
酒	大さじ 1
塩・こしょう	少々
片栗粉	適量
白ねぎ (みじん切り)	50g
にんにく (みじん切り)	1 片
しょうが (すりおろす)	1 片
砂糖	大さじ 1
酢	大さじ 2
醤油	大さじ 2
酒	小さじ 1
ごま油	小さじ 2
水	大さじ 1
はちみつ	小さじ 1

A



作り方

1. A の材料を全て混ぜ合わせ、タレを作っておく。
2. 鶏肉の皮にフォークなどで穴をあけ、厚みのあるところには切り目を入れる。
3. 2. に酒、塩・こしょうをふり、約 10 分おく。
4. 3. に片栗粉を薄くまぶす。
5. 深角皿にオープンシートを敷き、4. をおく。
6. 下段に入れ、「オーブン (予熱なし)」の 230℃ で約 30 分加熱する。
7. 加熱後、一口大に切り分けて 1. をかける。

調理のポイント

- 衣の上から少量の油を塗ると、揚げ物の風味が増します。

とんかつ

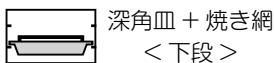
加熱モード

自動メニュー 18
とんかつ
< オープン >

加熱時間

約 15 分

付属品



材料 /2 人分

豚ロース肉	2 枚
薄力粉	適量
卵 (溶きほぐす)	1 個
パン粉	適量
塩・こしょう	少々

調理のポイント

- 食品の大きさや厚みをそろえてください。
- 衣の上から少量の油を塗ると、揚げ物の風味が増します。



作り方

1. 豚肉は赤身と脂肪の境目に切り目を入れ、数か所スジを切り、軽くたたいておく。
2. 1. に塩・こしょうをふって下味をつけ、薄力粉、溶き卵、パン粉の順で衣をつける。
3. 深角皿に焼き網をセットし、2. を並べる。
4. 下段に入れ、【自動メニュー 18 : とんかつ】で加熱する。

メンチカツ

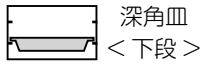
加熱モード

オーブン (予熱なし)
250℃

加熱時間

約 18 分

付属品



材料 / 2 ~ 3 人分

玉ねぎ (みじん切り)	250g
豚ひき肉	200g
卵 (溶きほぐす)	½ 個
パン粉	15g
塩・こしょう	少々
ナツメグ	少々
ケチャップ	大さじ 1
醤油	大さじ 1
ウスターソース	大さじ 1
薄力粉	適量
卵 (溶きほぐす)	1 個
パン粉	適量

A

調理のポイント

- 衣の上から少量の油を塗ると、揚げ物の風味が増します。



作り方

1. フライパンに油 (分量外) を熱し、玉ねぎを炒め、冷ましておく。
2. 1. と A を粘りが出るまでよくこねる。
3. 2. を 8 等分にして厚さ 1cm 程度の小判形にし、薄力粉、溶き卵、パン粉の順で衣をつける。
4. 深角皿にオープンシートを敷き、3. を並べる。
5. 下段に入れ、「オーブン (予熱なし)」の 250℃ で約 18 分加熱する。

さばの竜田揚げ

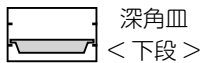
加熱モード

オーブン (予熱なし)
230℃

加熱時間

約 15 分

付属品



材料 / 2 ~ 3 人分

さば	2 切れ
酒	大さじ 2
醤油	大さじ 2
みりん	大さじ 1
しょうが (すりおろす)	1 片
片栗粉	適量

A

調理のポイント

- 衣の上から少量の油を塗ると、揚げ物の風味が増します。



作り方

1. さばは骨を除いて一口大に切る。
2. さばを A に約 1 時間つけ込む。
3. 2. の水気を拭き、片栗粉を薄くまぶす。
4. 深角皿にオープンシートを敷き 3. を並べる。
5. 下段に入れ、「オーブン (予熱なし)」の 230℃ で約 15 分加熱する。

エビフライ

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 19

エビフライ

約 15 分

< オープン >

付属品



深角皿 + 焼き網

< 下段 >

材料 / 2 人分

えび	6 尾
薄力粉	適量
卵 (溶きほぐす)	1 個
パン粉	適量
塩・こしょう	少々

調理のポイント

- 衣の上から少量の油を塗ると、揚げ物の風味が増します。



作り方

1. えびは殻と背ワタをとる。
2. 1. に塩・こしょうをふって下味をつけ、薄力粉、溶き卵、パン粉の順で衣をつける。
3. 深角皿に焼き網をセットし、2. を並べる。
4. 下段に入れ、【自動メニュー 19：エビフライ】で加熱する。

コロッケ

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 20

コロッケ

約 20 分

< オープン >

付属品



深角皿 + 焼き網

< 下段 >

材料 / 2 ~ 3 人分

牛ひき肉	100g
玉ねぎ (みじん切り)	30g
じゃがいも	400g
砂糖	大さじ 1
A 醤油	大さじ 1
みりん	大さじ 1
塩・こしょう	少々
バター	10g
薄力粉	適量
卵 (溶きほぐす)	1 個
パン粉	適量

調理のポイント

- 衣の上から少量の油を塗ると、揚げ物の風味が増します。



作り方

1. じゃがいもは皮をむいて一口大に切り、鍋でゆでざるにあげておく。
2. 1. が熱いうちに中火にかけ、水気を飛ばしながらマッシュする。
3. フライパンにバターを熱し、玉ねぎ、牛ひき肉を炒める。
4. 3. に A を加えて水気がなくなるまで炒める。
5. 4. に 2. を入れ、塩・こしょうで味を調える。
6. 5. を 8 等分にして小判形にし、薄力粉、溶き卵、パン粉の順で衣をつける。
7. 深角皿に焼き網をセットし、6. を並べる。
8. 下段に入れ、【自動メニュー 20：コロッケ】で加熱する。

クリームコロッケ

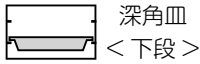
加熱モード

オープン(予熱なし)
250℃

加熱時間

約 15 分

付属品



材料 / 2 ~ 3 人分

玉ねぎ(薄切り)	50g
バター	40g
薄力粉	50g
牛乳	360ml
コンソメ	小さじ 2
コーン(缶)	100g
塩・こしょう	少々
薄力粉	適量
卵(溶きほぐす)	1 個
パン粉	適量

調理のポイント

■衣の上から少量の油を塗ると、揚げ物の風味が増します。



作り方

1. フライパンにバターを熱し、玉ねぎを炒める。
2. 玉ねぎがしんなりしたら火を止め、薄力粉を入れてよく混ぜる。
3. 牛乳を少しずつ入れて混ぜ、中火でとろみがつくまで煮て、コンソメ、塩・こしょうで味付けをし、コーンを加えてよく混ぜる。
4. 3. を平らな容器に流し、ぴったりとラップをかけてあら熱が取れたら冷蔵庫でしっかりさます。
5. 4. を 8 等分にして小判形にし、薄力粉、溶き卵、パン粉の順で衣をつける。
6. 深角皿にオープンシートを敷き、5. を並べる。
7. 下段に入れ、「オープン(予熱なし)」の 250℃で約 15 分加熱する。

鶏ささみの明太巻き

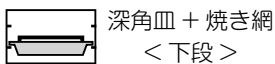
加熱モード

オープン(予熱なし)
250℃

加熱時間

約 18 分

付属品



材料 / 2 ~ 3 人分

鶏ささみ	4 切れ
明太子(薄皮を除く)	2 腹
大葉	8 枚
酒	小さじ 1
塩・こしょう	少々
薄力粉	適量
卵(溶きほぐす)	1 個
パン粉	適量

調理のポイント

■衣の上から少量の油を塗ると、揚げ物の風味が増します。



作り方

1. 鶏ささみは観音開きにし、めん棒などでたたいて塩・こしょう、酒をふり、約 10 分おく。
2. 1. に大葉と明太子をのせて、しっかり巻く。
3. 2. に薄力粉、溶き卵、パン粉の順で衣をつける。
4. 深角皿に焼き網をセットし、3. を並べる。
5. 下段に入れ、「オープン(予熱なし)」の 250℃で約 18 分加熱する。

肉じゃが

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 21

肉じゃが

約 19 分

<レンジ>

付属品

使用しない

材料 /2～3人分

牛肉(こま切れ)	100g
じゃがいも(一口大に切る)	100g
にんじん(乱切り)	50g
玉ねぎ(くし形切り)	100g
糸こんにゃく(半分に切る)	100g
砂糖	50g
醤油	60mℓ
酒	60mℓ
A みりん	60mℓ
和風だしの素	小さじ 1
水	200mℓ

調理のポイント

- 食品の大きさや厚みをそろえてください。
- 糸こんにゃくと牛肉を近くに入れて加熱すると、牛肉が固くなることがあります。



作り方

1. 耐熱ボウルにじゃがいも、にんじん、玉ねぎ、糸こんにゃく、牛肉の順で入れる。
2. Aを合わせて 1. に入れ、ふんわりとラップをかける。
3. [自動メニュー 21：肉じゃが] で加熱する。
4. 加熱後、かき混ぜて約 5 分蒸らす。

カレー

加熱モード

加熱時間

レンジ

約 19 分

600W

付属品

使用しない

材料 /2～3人分

牛肉(こま切れ)	100g
じゃがいも(乱切り)	200g
にんじん(乱切り)	50g
玉ねぎ(薄切り)	80g
水	400mℓ
カレールー	4片

調理のポイント

- 食品の大きさや厚みをそろえてください。



作り方

1. 耐熱容器に野菜を入れ、上から牛肉をのせて水を加える。
2. ふんわりとラップをかけ、「レンジ」の 600 W で約 13 分加熱する。
3. 一度取り出し、カレールーを加えてかき混ぜ、ふんわりとラップをかけ、さらに「レンジ」の 600 W で約 6 分加熱する。

ビーフシチュー

加熱モード

レンジ
600W

加熱時間

約 23 分

付属品

使用しない

材料 / 2 ~ 3 人分

牛肉(こま切れ)	100g
玉ねぎ(くし形切り)	80g
にんじん(乱切り)	50g
じゃがいも(乱切り)	100g
ビーフシチューの素	4片
塩・こしょう	少々
ローリエ	1枚
水	400ml

調理のポイント

- 食品の大きさや厚みをそろえてください。



作り方

1. 牛肉に塩・こしょうをまぶしておく。
2. 耐熱容器に1.と玉ねぎ、にんじん、じゃがいも、水、ローリエを加えてふんわりとラップをかけ、「レンジ」の600Wで約15分加熱する。
3. ビーフシチューの素を加えてかき混ぜふんわりとラップをかけ、さらに「レンジ」の600Wで約8分加熱する。

煮物・蒸し物

黒豆

加熱モード

自動メニュー 22
黒豆
<レンジ>

加熱時間

約 95 分

付属品

使用しない

材料 / 2 ~ 3 人分

黒豆(乾燥)	100g
水	400ml
砂糖	70g
A 塩	小さじ 1
醤油	小さじ 2

調理のポイント

- 黒豆の戻し汁を入れて加熱するとよりつやがでます。戻し汁が400ml以下の場合には水を加えて調節してください。



作り方

1. 黒豆はきれいに洗って、黒豆が浸かる程度の水(分量外)で約6時間吸水させておく。
2. 耐熱容器に水気をきった黒豆と水を入れ、ふんわりとラップをかける。
3. 【自動メニュー 22：黒豆】で加熱する。
4. 加熱後、熱いうちにAを加えて混ぜ、冷蔵庫で一晩ねかせる。

五目豆

加熱モード

レンジ
600W

加熱時間

約 21 分

付属品

使用しない

材料 / 2 ~ 3 人分

大豆 (水煮)	100g
にんじん (1cm角切り)	70g
れんこん (1cm角切り)	100g
生しいたけ (1cm角切り)	70g
こんにゃく (1cm角切り)	100g
醤油	大さじ 3
砂糖	大さじ 3
みりん	大さじ 1
水	120ml
和風だしの素	小さじ 1

調理のポイント

- 加熱後、一晩ねかせると味が馴染み、よりおいしくいただけます。



作り方

1. 耐熱容器に全ての材料を入れて混ぜ合わせ、ふんわりとラップをかける。
2. 「レンジ」の 600 W で約 10 分加熱する。
3. 一度かき混ぜ、ふんわりとラップをかけてさらに「レンジ」の 600 W で約 11 分加熱する。

かぼちゃの煮物

加熱モード

レンジ
600W

加熱時間

約 12 分

付属品

使用しない

材料 / 2 ~ 3 人分

かぼちゃ (一口大に切る)	300g
砂糖	大さじ 4
醤油	大さじ 2
みりん	大さじ 2
水	280ml

調理のポイント

- かぼちゃは面取りをすると煮崩れしにくくなります。



作り方

1. 耐熱容器にかぼちゃと A を入れてふんわりとラップをかける。
2. 「レンジ」の 600 W で約 5 分加熱する。
3. 一度かき混ぜて、ふんわりとラップをかけ、さらに「レンジ」の 600 W で約 7 分加熱する。

パプリカのマリネ

加熱モード

レンジ
600W

加熱時間

約6分

付属品

使用しない

材料 / 2～3人分

パプリカ(種を取って細切り)	2個
しめじ(小房に分ける)	100g
エリンギ(乱切り)	100g
酢	大さじ3
砂糖	大さじ2
A オリーブオイル	大さじ2
みりん	大さじ1
塩・こしょう	少々



作り方

1. 耐熱容器にパプリカ、きのこ、Aを入れて混ぜ合わせる。
2. ふんわりとラップをかけ、「レンジ」の600Wで約6分加熱する。
3. 加熱後、あら熱をとって冷蔵庫で冷やして味をなじませる。

あさりの酒蒸し

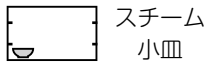
加熱モード

自動メニュー 23
あさりの酒蒸し
<レンジ>

加熱時間

約5分

付属品



(テーブルプレート左手前に置いてください)

材料 / 2～3人分

あさり(殻付き)	250g
酒	大さじ3
A 醤油	小さじ½
バター	5g



作り方

1. あさは砂抜きをしたあと、殻と殻をこすり合わせてよく洗う。
2. 耐熱容器にあさりを入れて酒をふりかけ、庫内に入れる。
3. 水(分量外)を大さじ1入れたスチーム小皿をテーブルプレート左手前に置く。
4. [自動メニュー 23: あさりの酒蒸し] で加熱する。
5. 加熱後あさりを皿に移し、残った汁にAを加えて混ぜる。
6. あさに5.の汁をかける。

砂抜きの仕方

- 1) ボウルとざるを重ねたところにあさりを入れ、ひたひたになるように水を注ぎ、塩を入れて薄めの塩水(約3%)にする。
- 2) 紙などをかぶせて、涼しくて暗い場所に3～4時間置き、砂をはかせる。
- 3) ざるをボウルからあげ、流水の下であさりの殻をこすり合わせて洗い、水気をきる。

茶碗蒸し

加熱モード

自動メニュー 24

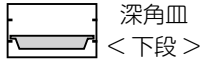
茶碗蒸し

加熱時間

約 50 分

< オープン >

付属品



材料 / 4 人分

卵 (溶きほぐす)	3 個
だし汁	450ml
A みりん	小さじ 2
薄口醤油	小さじ 1
塩	小さじ ½
B 鶏ささみ (そぎ切り)	40g
小えび (背ワタを除く)	4 尾
生しいたけ (薄切り)	½ 個
銀杏 (水煮)	4 個

ご注意ください

- 卵液の初期温度は 25℃前後 (20℃～30℃) が適当です。高すぎたり、低すぎたりした場合、加熱時間を加減してください。
- 必ず、ふたをして加熱してください。
- 固まり具合が緩めのときは、ふたをしたまましばらく放置してください。余熱で固まってきます。

海鮮チゲ風煮込み

加熱モード

オープン (予熱なし)

250℃

加熱時間

約 20 分

付属品



材料 / 3～4 人分

白菜キムチ	300g
長ねぎ (斜め切り)	100g
にら (5cm 幅に切る)	50g
絹ごし豆腐 (8 等分に切る)	1 丁
ほたて	6 個
えび (尾頭付き)	4 尾
A 水	200ml
コチュジャン	小さじ 1
酒	大さじ 1
砂糖	小さじ 1
醤油	小さじ 1



作り方

1. ボウルに卵とAを加えて混ぜ、裏ごしする。
2. 茶碗蒸し容器にBと1.を4等分に入れてさっとかき混ぜ、共ぶたをする。(アルミホイルでも代用できます)
3. 深角皿に厚手のキッチンペーパーを敷いて水(分量外)を100ml注ぎ入れ、その上に2.を並べる。
4. 下段に入れ、【自動メニュー24：茶碗蒸し】で加熱する。



作り方

1. ボウルに白菜キムチとAを入れてよく混ぜる。
2. 深角皿に長ねぎ、にら、豆腐、ほたて、えびを入れ、上から1.をかける。
3. 下段に入れ、「オープン(予熱なし)」の250℃で約20分加熱する。

アクアパッツァ

加熱モード

加熱時間

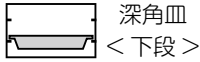
自動メニュー 29

アクアパッツァ

約 30 分

< オープン >

付属品



材料 / 2 ~ 3 人分

鯛	2 切れ
塩・こしょう	少々
あさり(殻付き)	200g
A 玉ねぎ(くし形切り)	200g
ミニトマト(半分に切る)	12 個
にんにく(みじん切り)	1 片
B 白ワイン	300ml
オリーブオイル	大さじ 2



作り方

1. 鯛はうろこを取って水で洗い、水気をきってから、両面に塩・こしょうをふって下味をつけ、約 5 分おく。
2. 深角皿に A を入れて上に 1. を並べ、B をかける。
3. 下段に入れ、【自動メニュー 29：アクアパッツァ】で加熱する。

砂抜きの方法

- 1) ボウルとざるを重ねたところにあさりを入れ、ひたひたになるように水を注ぎ、塩を入れて薄めの塩水(約 3%)にする。
- 2) 紙などをかぶせて、涼しくて暗い場所に 3 ~ 4 時間置き、砂をはかせる。
- 3) ざるをボウルからあげ、流水の下であさりの殻をこすり合わせて洗い、水気をきる。

深角皿

鶏肉のトマト煮込み

加熱モード

加熱時間

オープン(予熱なし)

250℃

約 30 分

付属品



材料 / 3 ~ 4 人分

鶏もも肉	2 枚
しめじ(小房に分ける)	100g
じゃがいも	200g
A トマト水煮	300g
牛乳	100ml
コンソメ	小さじ 2
ウスターソース	大さじ 1
塩・こしょう	少々
薄力粉	適量



作り方

1. じゃがいもは皮をむいて一口大に切り、鍋でゆでざるにあげておく。
2. 鶏肉は塩・こしょう、薄力粉をまぶし、フライパンで両面を軽く焼いて一口大に切る。
3. 深角皿にじゃがいも、鶏肉、しめじを入れ、A を合わせて入れる。
4. 下段に入れ、「オープン(予熱なし)」の 250℃で約 30 分加熱する。

煮込みハンバーグ

加熱モード

加熱時間

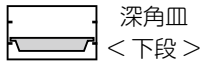
自動メニュー 30

煮込みハンバーグ

約 25 分

< オープン >

付属品



材料 / 4 人分

玉ねぎ (みじん切り)	100g
合挽きミンチ	300g
パン粉	10g
牛乳	大さじ 1
A 卵 (溶きほぐす)	½ 個
塩・こしょう	少々
ナツメグ	適量
マッシュルーム (薄切り)	4 個
ブロッコリー (子房に分ける)	100g
デミグラスソース (市販)	300g
B 水	200ml
ケチャップ	大さじ 2
ウスターソース	大さじ 2
とろけるチーズ	50g



作り方

1. フライパンに油 (分量外) を熱し、玉ねぎを炒め、冷ましておく。
2. 1. と A を粘りが出るまでよくこねる。
3. 2. を 4 等分にして厚さ 2cm の小判形にし、フライパンで焼き色がつくまで両面を焼く。
4. 深角皿に 3. とブロッコリー、マッシュルームを並べ、合わせた B をかけて上からチーズをのせる。
5. 下段に入れ、【自動メニュー 30：煮込みハンバーグ】で加熱する。

豚の角煮

加熱モード

加熱時間

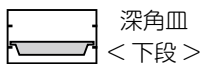
自動メニュー 31

豚の角煮

約 22 分

< オープン >

付属品



材料 / 3 ~ 4 人分

豚ばら肉 (3cm幅に切る)	500g
長ねぎ (青い部分)	1 本分
砂糖	30g
醤油	150ml
酒	200ml
A ごま油	大さじ 1
しょうが (すりおろす)	1 片
水	200ml



作り方

1. 豚肉はフライパンで表面を軽く焼く。
2. 長ねぎ (青い部分) を入れた熱湯にさっとくぐらせ、余分な脂を落とす。
3. 深角皿に水気をきった豚肉を入れ、A を加えて混ぜる。
4. 下段に入れ、【自動メニュー 31：豚の角煮】で加熱する。

ご注意ください

■豚肉は、長時間ゆでると固くなります。

深角皿

ロールキャベツ

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 32

ロールキャベツ

約 30 分

< オープン >

付属品



深角皿

< 下段 >

材料 / 3 ~ 4 人分

キャベツ	8 ~ 10 枚
玉ねぎ (みじんぎり)	50g
合挽き肉	250g
パン粉	10g
A 卵 (溶きほぐす)	½ 個
牛乳	45ml
塩・こしょう	少々
ナツメグ	適量
薄力粉	適量
ローリエ	2 枚
トマト水煮	300g
B 水	200ml
ケチャップ	大さじ 2
コンソメ	小さじ 2



作り方

1. キャベツの葉は芯を切り落としておく。
2. 1. を熱湯でゆでて、冷水につけてさます。
3. フライパンに油 (分量外) を熱し、玉ねぎを炒めてさましておく。
4. 3. と A を粘りが出るまでよくこね、8 等分にする。
5. 2. の水気を拭き、薄力粉を薄くまぶす。
6. 5. に 4. をのせ、巻きながら包む。巻きおわりを爪楊枝で止める。
7. 深角皿に 6. を並べ、B とローリエを加える。
8. 下段に入れ、【自動メニュー 32：ロールキャベツ】で加熱する。

白菜と豚肉の重ね蒸し

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 33

白菜と豚肉の
重ね蒸し

約 40 分

< オープン >

付属品



深角皿

< 下段 >

材料 / 3 ~ 4 人分

白菜	450g
豚ばら肉 (薄切り)	450g
塩・こしょう	少々
醤油	大さじ 1
酒	大さじ 1
A しょうが (すりおろす)	1 片
和風だしの素	小さじ 2
水	500ml



作り方

1. 白菜はよく洗い、芯を切り落とす。
2. 白菜の葉と白い部分が交互になるように豚肉をはさみ込み、塩・こしょうをする。
3. 2. を 5cm 幅に切って、深角皿に入れ、合わせた A を注ぐ。
4. 下段に入れ、【自動メニュー 33：白菜と豚肉の重ね蒸し】で加熱する。

パエリア

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 34

パエリア

約 38 分

< オープン >

付属品



深角皿

< 下段 >

材料 / 3 ~ 4 人分

サフラン	ひとつまみ
湯 (約 50℃)	400ml
あさり (殻付き)	100g
えび	80g
玉ねぎ (みじん切り)	50g
にんにく (みじん切り)	1 片
米	240g
オリーブオイル	大さじ 3
塩	小さじ 1
ミニトマト (半分に切る)	100g
ピーマン (輪切り)	20g



作り方

1. サフランは 400ml の湯に浸して色を出す。
2. あさは砂抜きをしたあと、殻と殻をこすり合わせてよく洗う。えびは殻と背ワタをとる。
3. 深角皿に米、オリーブオイル、塩を入れて混ぜ合わせ、その上に 2. と玉ねぎ、にんにくをのせ、1. を流し込む。
4. 下段に入れ、【自動メニュー 34：パエリア】で加熱する。
5. 加熱後、ミニトマトとピーマンをのせて下段に入れ、「オープン (予熱なし)」の 250℃ で約 5 分加熱する。

砂抜きの仕方

- 1) ボウルとざるを重ねたところにあさりを入れ、ひたひたになるように水を注ぎ、塩を入れて薄めの塩水 (約 3%) にする。
- 2) 紙などをかぶせて、涼しくて暗い場所に 3 ~ 4 時間置き、砂をはかせる。
- 3) ざるをボウルからあげ、流水の下であさりの殻をこすり合わせて洗い、水気をきる。

焼きそば

加熱モード

加熱時間

オープン (予熱なし)

250℃

約 20 分

付属品



深角皿

< 下段 >

材料 / 2 ~ 3 人分

中華麺	2 玉
豚ばら肉 (一口大に切る)	150g
キャベツ (ざく切り)	50g
玉ねぎ (薄切り)	100g
にんじん (短冊切り)	50g
ピーマン (細切り)	40g
塩・こしょう	少々
ごま油	小さじ 1
焼きそばソース	適量



作り方

1. 中華麺はほぐしておく。
2. 深角皿に野菜、肉、麺を広げ、塩・こしょう、ごま油、ソースをかけて混ぜ合わせる。
3. 下段に入れ、「オープン (予熱なし)」の 250℃ で約 20 分加熱する。

ボロネーゼ

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 35

ボロネーゼ

約 25 分

< オープン >

付属品



材料 / 2 ~ 3 人分

パスタ (乾燥)	200g
牛ひき肉	200g
玉ねぎ (みじん切り)	100g
にんにく (みじん切り)	1 片
トマト水煮	300g
醤油	小さじ 1
赤ワイン	大さじ 2
ケチャップ	大さじ 3
ウスターソース	大さじ 2
塩・こしょう	少々
コンソメ	小さじ 2
水	400ml

A



作り方

1. パスタを2つに折り、パスタが浸る程度の水に塩(分量外)を小さじ1、オリーブオイル(分量外)を小さじ1入れ、約30分浸して、ざるにあげておく。
2. フライパンにオリーブオイルを熱し、玉ねぎ、にんにくを炒める。
3. 2. に牛ひき肉を加え、火が通ったら A を加えてさらに炒める。
4. 3. にコンソメ、水を加えてひと煮立ちさせる。
5. 深角皿に 1. と 4. を入れる。
6. 下段に入れ、【自動メニュー 35 : ボロネーゼ】で加熱する。

ボンゴレビアンコ

加熱モード

加熱時間

オープン(予熱なし)
250℃

約 25 分

付属品



材料 / 2 ~ 3 人分

パスタ (乾燥)	200g
あさり (殻付き)	300g
にんにく (薄切り)	3 片
バター	25g
白ワイン	120ml
水	400ml
オリーブオイル	大さじ 2
塩	小さじ 1
輪切り唐辛子	お好み

A



作り方

1. パスタを2つに折り、パスタが浸る程度の水に塩(分量外)を小さじ1、オリーブオイル(分量外)を小さじ1入れ、約30分浸して、ざるにあげておく。
2. あさはら砂抜きしたあと、殻と殻をこすり合わせてよく洗う。
3. 深角皿に 1. とあさり、A を入れる。
4. 下段に入れ、「オープン(予熱なし)」の250℃で約25分加熱する。

砂抜きの仕方

- 1) ボウルとざるを重ねたところにあさりを入れ、ひたひたになるように水を注ぎ、塩を入れて薄めの塩水(約3%)にする。
- 2) 紙などをかぶせて、涼しくて暗い場所に3~4時間置き、砂をはかせる。
- 3) ざるをボウルからあげ、流水の下であさりの殻をこすり合わせて洗い、水気をきる。

ペスカトーレ

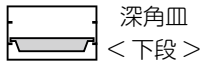
加熱モード

加熱時間

オープン(予熱なし)
250℃

約 25 分

付属品



材料 / 2 ~ 3 人分

パスタ(乾燥)	200g
あさり(殻付き)	100g
えび	8尾
いか(輪切り)	150g
トマト水煮	200g
玉ねぎ(みじん切り)	50g
にんにく(みじん切り)	1片
A コンソメ	小さじ 2
白ワイン	50ml
水	300ml
オリーブオイル	大さじ 2
塩	小さじ 1



作り方

1. パスタを2つに折り、パスタが浸る程度の水に塩(分量外)を小さじ1、オリーブオイル(分量外)を小さじ1入れ、約30分浸して、ざるにあげておく。
2. あさは砂抜きしたあと、殻と殻をこすり合わせてよく洗う。えびは殻と背ワタをとる。
3. 深角皿に1.とあさり、えび、いか、Aを入れる。
4. 下段に入れ、「オープン(予熱なし)」の250℃で約25分加熱する。

砂抜きの仕方

- 1) ボウルとざるを重ねたところにあさりを入れ、ひたひたになるように水を注ぎ、塩を入れて薄めの塩水(約3%)にする。
- 2) 紙などをかぶせて、涼しくて暗い場所に3~4時間置き、砂をはかせる。
- 3) ざるをボウルからあげ、流水の下であさりの殻をこすり合わせて洗い、水気をきる。

きのこのクリームパスタ

加熱モード

加熱時間

オープン(予熱なし)
250℃

約 25 分

付属品



材料 / 2 ~ 3 人分

パスタ(乾燥)	200g
しめじ(子房に分ける)	80g
まいたけ(子房に分ける)	50g
ベーコン(1cm幅に切る)	50g
玉ねぎ(薄切り)	50g
牛乳	200ml
生クリーム	100ml
水	400ml
A オリーブオイル	大さじ 2
コンソメ	小さじ 2
塩	小さじ 1
こしょう	少々



作り方

1. パスタを2つに折り、パスタが浸る程度の水に塩(分量外)を小さじ1、オリーブオイル(分量外)を小さじ1入れ、約30分浸して、ざるにあげておく。
2. 深角皿に1.と玉ねぎ、しめじ、まいたけ、ベーコン、Aを入れる。
3. 下段に入れ、「オープン(予熱なし)」の250℃で約25分加熱する。

ラザニア

加熱モード

加熱時間

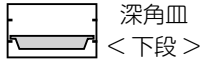
自動メニュー 36

ラザニア

約 18 分

< オープン >

付属品



深角皿

< 下段 >

材料 / 3 ~ 4 人分

ラザニア (乾燥)	10 枚
バター	50g
薄力粉	70g
A 牛乳	450ml
コンソメ	小さじ 1
塩・こしょう	少々
ミートソース (市販)	250g
とろけるチーズ	50g



作り方

1. ラザニアは鍋でゆで、冷水につけてさまし、水気を拭く。
2. フライパンにバターを入れて弱火で溶かし、薄力粉を加える。
3. 牛乳を少しずつ加え、ダマにならないようによく混ぜてなじませる。
4. とろみがつくまで煮て、コンソメ、塩・こしょうで味付けをする。
5. 深角皿にオープンシートを敷き、ラザニア、4.、ミートソースの順に重ね、この作業を繰り返して5層にする。
6. 上からチーズをのせて下段に入れ、【自動メニュー 36 : ラザニア】で加熱する。

メロンパン

加熱モード

加熱時間

オープン (予熱あり)
170℃

約 25 分

付属品



深角皿

< 下段 >

材料 / 4 個分

強力粉	200g
砂糖	大さじ 2
塩	小さじ ½
A 無塩バター	20g
水	100ml
ドライイースト	3g
無塩バター	30g
砂糖	60g
卵 (溶きほぐす)	½ 個
薄力粉	120g
砂糖 (トッピング用)	適量



作り方

1. ボウルに A を入れて混ぜ合わせ、ボウルから離れるまでよくこね、台にたたきつけてのばしたりしながら約 10 分こねる。
2. ボウルに 1. を入れ、ラップをかけて【発酵】で約 50 分、一次発酵させる。
3. ボウルに無塩バター、砂糖を入れ、白っぽくなるまでよく練り、卵を加えてよく混ぜる。
4. 薄力粉をふるい入れ、ゴムべらでさっくり混ぜ合わせる。
5. 生地をラップで包み冷蔵庫で約 30 分休ませる。
6. 2. を 4 等分にして丸め、ラップを軽くかけて約 15 分生地を休ませる。
7. 5. を 4 等分にして麺棒でのばし、6. を包む。
8. 表面に格子の模様をつけて、トッピング用の砂糖をかける。
9. 深角皿に 8. を並べ、ラップを軽くかけてさらに【発酵】で約 30 分、二次発酵させる。
10. 「オープン (予熱あり)」の 170℃ で約 25 分に設定して予熱する。
11. 予熱終了後、下段に入れてスタートを押して加熱する。

ちぎりパン

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 37

ちぎりパン

約 18 分

< オープン >

付属品



深角皿

< 下段 >

材料 / 9 個分

強力粉	250g
薄力粉	50g
卵 (溶きほぐす)	½ 個
A 水	150ml
砂糖	大さじ 2
塩	小さじ ½
無塩バター	25g
ドライイースト	6g
卵黄 (つや出し用)	適量



作り方

1. ボウルに A を入れて混ぜ合わせ、ボウルから離れるまでよくこね、台にたたきつけてのばしたりしながら約 10 分こねる。
2. ボウルに 1. を入れ、ラップをかけて「発酵」で約 50 分、一次発酵させる。
3. 2. を 9 等分にして丸める。
4. 深角皿にオープンシートを敷き、3. を並べ、「発酵」で約 30 分、二次発酵させる。
5. 【自動メニュー 37：ちぎりパン】で予熱する。
6. 予熱終了後、表面につや出し用の卵黄を塗り、下段に入れてスタートを押して加熱する。

スポンジケーキ

加熱モード

加熱時間

自動メニュー 38

スポンジケーキ

約 30 分

< オープン >

付属品



深角皿

< 下段 >

材料 / 直径 18cm のケーキ型 1 個分

薄力粉	100g
砂糖	100g
卵 (卵黄・卵白に分ける)	3 個
A 無塩バター	25g
牛乳	40ml



作り方

1. 型にオープンシートを敷く。
2. A を耐熱容器に入れ、「レンジ」の 100 W で約 2 分加熱して溶かす。
3. 【自動メニュー 38：スポンジケーキ】に設定して予熱する。
4. ボウルに卵白を入れ、ハンドミキサーで七分通り泡立てて砂糖を加え、ツノが立つまで泡立てる。
5. 4. に卵黄を加え、さらに混ぜる。
6. 薄力粉を数回に分けてふるい入れ、ゴムべらで練らないように、ボウルの底からさっくりと混ぜる。
7. 6. に溶かした A を加えて、手早く混ぜ、一気に型に流し入れ、型を数回落として空気を抜く。
8. 深角皿に 7. をのせて下段に入れ、スタートを押して加熱する。
9. 加熱終了後、焼き縮みを防ぐため、型ごと 10～20cm の高さから落として空気を抜く。

シフォンケーキ

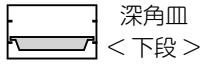
加熱モード

オープン(予熱あり)
170℃

加熱時間

約 25 分

付属品



深角皿
< 下段 >

材料 / 直径 17cm のシフォン型 1 個分

卵 (卵黄・卵白に分ける)	3 個
砂糖	60g
牛乳	45ml
サラダ油	30ml
薄力粉	75g
バニラオイル	数滴

ご注意ください!

■ 焼き上がった生地はすぐに型から出すと縮んでしまいます。焼きあがったら、型ごと逆さにしてさましてください。



作り方

1. 「オープン(予熱あり)」の 170℃ で約 25 分に設定して予熱する。
2. ボウルに卵黄と 3 分の 1 の量の砂糖を入れ、泡立て器で混ぜ、サラダ油、牛乳、バニラオイルを加えてさらによく混ぜる。
3. 2. に薄力粉を数回に分けてふるい入れ、ゴムべらで練らないようにボウルの底からさっくりと混ぜる。
4. 別のボウルに卵白を入れ、ハンドミキサーで七分通り泡立てて残りの砂糖を加え、ツノが立つまで泡立てる。
5. 3. に 4. を加えてさっくり混ぜ合わせる。
6. 一気に型に流し入れ、型を数回落として空気を抜く。
7. 深角皿に 6. をのせ、予熱終了後、下段に入れ、スタートを押して加熱する。
8. 焼き上がったら、型を逆さにして完全にさます。

アップルパイ

加熱モード

自動メニュー 39
アップルパイ
< オープン >

加熱時間

約 33 分

付属品



深角皿
< 下段 >

材料 / 20cm タルト型 1 個分

りんご	2 個
レモン汁	小さじ 2
砂糖	70g
無塩バター	10g
シナモン	小さじ 1/2
冷凍パイシート(市販)	2 枚
卵黄(つや出し用)	適量



作り方

1. りんごは皮をむいていちよう切りにする。
2. フライパンに無塩バターを熱し、りんご、砂糖、シナモン、レモン汁を入れて炒める。火が通ったら中火で煮つめ、水分を飛ばす。
3. 【自動メニュー 39：アップルパイ】に設定して予熱する。
4. 型に薄く無塩バターを塗っておく。
5. 解凍したパイシートを型に敷き、密着させてフォークなどで穴をあけ、2. を並べる。
6. 残りの生地は、幅 1.2cm 程に切り、格子状に編み込む。
7. ふちの生地を折り込み、卵黄を塗ってつやを出す。
8. 予熱終了後、深角皿に 6. をのせて下段に入れ、スタートを押して加熱する。

ブラウニー

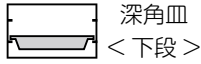
加熱モード

オープン(予熱あり)
180℃

加熱時間

約 20 分

付属品



材料 / 深角皿 1 枚分

チョコレート	150g
無塩バター	120g
卵(卵黄・卵白に分ける)	2個
砂糖	150g
ココアパウダー	30g
薄力粉	120g
ベーキングパウダー	3g
くるみ(刻んでおく)	80g



作り方

1. 深角皿にオープンシートを敷いておく。
2. 「オープン(予熱あり)」の180℃で約20分に設定して予熱する。
3. チョコレートを刻んで湯煎で溶かす。無塩バターを加えてさらに溶かし、卵黄を入れて混ぜる。
4. 薄力粉とベーキングパウダーを数回に分けてふるい入れ、ゴムベラで練らないようにボウルの底からさっくりと混ぜる。
5. 別のボウルに卵白を入れ、ハンドミキサーで七分通り泡立てて砂糖を加え、ツノが立つまで泡立てる。
6. 4. に 5. を加えてさっくりと混ぜ合わせる。
7. 6. にくるみを加えて軽く混ぜ、一気に 1. に流し入れ、数回落として空気を抜く。
8. 予熱終了後、下段に入れてスタートを押して加熱する。
9. 焼きあがったら、焼き縮みを防ぐため、深角皿ごと10～20cmの高さから落として空気を抜く。

クッキー

加熱モード

自動メニュー 40
クッキー
< オープン >

加熱時間

約 15 分

付属品



材料 / 約 24 枚分

卵黄	1個
薄力粉	140g
砂糖	50g
無塩バター	60g
バニラオイル	数滴

※ 1回で約12枚焼けます。



作り方

1. ボウルに無塩バター、砂糖を入れ、白っぽくなるまでよく練り、卵黄、バニラオイルを加えてよく混ぜる。
2. 薄力粉を数回に分けてふるい入れ、粉っぽさがなくなるまで、さっくりと混ぜる。
3. 2. をラップに包み、冷蔵庫で約30分休ませる。
4. [自動メニュー 40:クッキー] に設定して予熱する。
5. めん棒で8mmの厚さにのぼし、型で抜いてオープンシートを敷いた深角皿の上に並べる。
6. 予熱終了後、下段に入れ、スタートを押して加熱する。

アイスボックスクッキー

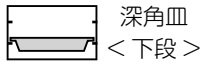
加熱モード

加熱時間

オープン(予熱あり)
170℃

約 20分

付属品



材料 / 約 40 枚分

卵(溶きほぐす)	1個
砂糖	80g
無塩バター	120g
バニラオイル	適量
<プレーン生地>	
薄力粉	160g
<ココア生地>	
薄力粉	130g
ココアパウダー	30g

※ 1回で約 12 枚焼けます。



作り方

1. ボウルに無塩バター、砂糖を入れ、白っぽくなるまでよく練り、卵、バニラオイルを加えてよく混ぜる。
2. 1. を 2 等分にして別々のボウルに入れ、それぞれの粉をふるい入れて混ぜ、2 種類の生地を作る。
3. それぞれの生地をラップで包み冷蔵庫で約 30 分休ませる。
4. 同じ大きさに伸ばした生地を重ね、上からめん棒でプレーン生地とココア生地を馴染ませる。
5. 生地の端を真っ直ぐに切り揃え、手前から全体に均一に力を加えながら巻く。ラップで包み、冷凍庫で約 30 分冷やす。
6. 「オープン(予熱あり)」の 170℃で約 20 分に設定して予熱する。
7. 5. を 8mm幅に切り、オープンシートを敷いた深角皿の上に並べる。
8. 予熱終了後、下段に入れ、スタートを押して加熱する。

チョコレートプリン

加熱モード

加熱時間

オープン(予熱あり)
170℃

約 30分

付属品



材料 / 4 人分

牛乳	300ml
チョコレート	50g
卵(溶きほぐす)	2個
砂糖	60g
バニラエッセンス	数滴



作り方

1. 牛乳は耐熱容器に入れ、「レンジ」の 600 Wで約 2 分加熱する。
2. 「オープン(予熱あり)」の 170℃で約 30 分に設定して予熱する。
3. チョコレートを刻み、1. に入れてよく混ぜる。
4. 3. に砂糖、卵、バニラエッセンスを入れ、さらによく混ぜて裏ごし、プリン容器に流し入れる。
5. 深角皿に厚手のキッチンペーパーを敷き、4. を並べ、水(分量外)を 100mlいれる。
6. 予熱終了後、下段に入れてスタートを押して加熱する。
7. あら熱がとれたら冷蔵庫に入れて冷やす。

シュークリーム

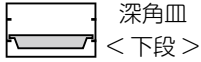
加熱モード

加熱時間

オープン(予熱あり)
180℃

約 30 分

付属品



材料 / 約 8 個分

A	薄力粉	10g
	砂糖	50g
	卵黄	2 個
	牛乳	200ml
	無塩バター	10g
	バニラエッセンス	数滴
	無塩バター	35g
	水	40ml
	牛乳	40ml
	砂糖	少々
B	薄力粉	50g
	卵(溶きほぐす)	2 個
	生クリーム	80ml
	砂糖	10g



作り方

1. カスタードクリームを作る。(材料 A)
 - ・ 耐熱ボウルに薄力粉、砂糖、卵黄、牛乳を入れ、よく混ぜる。
 - ・ 「レンジ」の 600 W で約 5 分加熱する。
 - ・ とろっとしてなめらかな状態になったら無塩バターとバニラエッセンスを加えて混ぜ、裏ごしする。
 - ・ クリームをバットなどに移し、ぴったりとラップをかけて冷やす。
2. 「オープン(予熱あり)」の 180℃ で 30 分に設定して予熱する。
3. 鍋に無塩バター、水、牛乳、砂糖、塩を入れ火にかけて沸騰させる。
4. 3. にふるった薄力粉を一気に加え、手早くへらで混ぜ火からおろす。
5. 卵を少しずつ加えて生地となじむまでへらで混ぜる。
(へらですくってゆっくり落ちるくらいの固さになるまで)
6. 5. を絞りだし袋に入れ、オープンシートを敷いた深角皿の上に間隔をあけながら 8 等分に丸く絞る。表面にたっぷり霧を吹く。
7. 予熱終了後、下段に入れてスタートを押して加熱する。
8. 加熱終了後、ケーキクーラーなどにのせてさまし、上から 3 分の 1 の部分に切り込みを入れる。
9. B を合わせて八分立てにし、絞り出し袋に入れる。
10. 8. にカスタードを入れ、9. をたっぷり絞る。

お手入れの仕方

- ご使用後はお早めにお手入れしてください。ただし、本体が冷めてから行ってください。
- 汚れはこまめに拭き取り、いつも清潔にご使用ください。
庫内や付属品が汚れたまま使用すると、汚れがこびりついたりさびや腐食・悪臭のもとになります。
- 長時間ご使用にならないときは、各部のお手入れをし、湿気やほこりがかからない状態にしてください。

⚠ 警告



お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、レンジ本体や付属品が冷めてから行うやけど・感電・けがの恐れがあります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない感電する恐れがあります。

本体

キャビネット・庫内・ドア

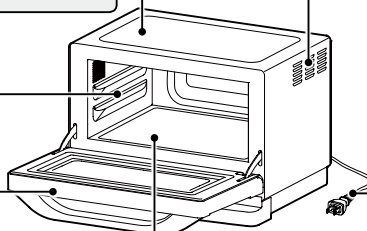
かたく絞った布で水拭きする

- 汚れがひどいときは、薄めた台所用中性洗剤をしみ込ませた布で拭きます。その後、乾いた布できれいに拭き取ってください。

排気口・吸気口・アース端子・電源プラグ

やわらかい布でから拭きする

- 乾いた布で定期的にはこりを取り除いてください。



テーブルプレート

- テーブルプレートの汚れは濡れふきんですぐに拭き取ります。汚れがついたまま、調理すると、焦げて焼きつき、落ちにくくなります。
- テーブルプレートの黒色のゴムは強くこすらないでください。
- 衝撃を与えないでください。傷がついたり、割れることがあります。

付属品（深角皿、焼き網、スチーム小皿）

スポンジたわしで洗い、十分に水気を拭き取る

- やわらかいスポンジを使用して台所用中性洗剤で洗います。
※金属たわしや鋭利なものでこすらないでください。
※深角皿は使用後急冷しないでください。破損・変形することがあります。
※また、加熱直後に水をかけると蒸気が発生したり、熱いしぶきが飛ぶことがあります。

⚠ 注意



お手入れに、金属たわし・金属ブラシは使用しない傷や割れなど、破損の原因になります。



食品カスや水・洗剤などを、レンジ本体のすき間に入れない故障の原因になります。

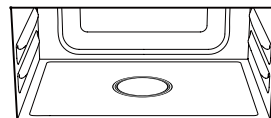


お手入れのときは台所用中性洗剤を使い、次のものは使用しない
住宅家具用洗剤（弱アルカリ、アルカリ、弱酸性、酸性など）・オープンクリーナー・ガラスクリーナー・クレンザー・漂白剤・アルコール・ベンジン・シンナー
変形・変色・故障などの恐れがあります。

- 庫内のおい気になるときは、自動メニュー「41 換気」をしてください。
- 「換気」を行うときは、煙やおい気が出ることもあるため、部屋の換気をしてください。

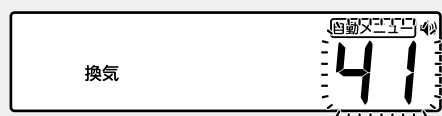
換気


- 1 庫内には何も入れないで、ドアを閉める



- 2 メニュー 41 を設定する

- ダイヤルを回して「41」を設定し、を押してください。



- 3 を押す

- 残り時間を表示し、換気運転を開始します。



- 4 終了音が鳴ったら「換気」完了

うまく仕上がらないときは

	症状	原因・対応
ごはんやおかずなど	仕上がりが熱すぎる	あたためる分量が少なすぎませんか。一度にあたためられる分量は約100g以上です。
	あたためても熱くならない	食品が、アルミホイルで覆われていると加熱されません。
	ごはんがパサつく	加熱前に霧を吹いたり、水を少量かけるとしっとりと仕上がります。
	汁ものをあたためると熱い部分とぬるい部分がある	加熱後にかき混ぜてください。
	タレが飛び散る	タレは加熱後にかけてください。
	焼き魚やフライが上手にあたたまらない	重ならないように平らに並べてください。
	煮汁が飛び散る	汁気を切り、深めの容器に入れてあたためてください。
	フライや天ぷらがべとつく	ペーパータオルを敷いた皿の上に並べてください。 ※オーブン、グリルではペーパータオルは使用できません。
	加熱ムラがある	食品の厚みが不均一だと、加熱ムラになります。
	冷凍ごはんがあたたまらない	手動レンジで様子を見ながらあたためてください。
野菜	加熱ムラがある	かぼちゃ・じゃがいもなどは大きさをそろえてください。 ほうれん草などは茎と葉を交互に重ねます。
	野菜が乾燥気味になる	野菜を洗い、水気を切らずにラップにくるんでください。
飲みもの	熱くなりすぎる	容器に少ししか入れないと沸とうする場合があります。容器の7～8分目まで入れてください。
	容器の上の方と下の方では、温度が異なる	加熱前と加熱後によくかき混ぜてください。
	牛乳が熱くなりすぎる	自動メニュー「1牛乳」であたためていますか。 あたためスタートキーで加熱すると熱くなりすぎる場合があります。
解凍	上手に解凍できない	食品の厚みや形が不均一だと、部分的に加熱されやすくなります。 解凍するときは、同じ種類、大きさをそろえてください。

故障かな？と思われたときは

症状	原因・対応
電源プラグをコンセントに差し込んでも、何も表示しない	⇒ドアを開けることで電源が入り、表示部の「0」が点灯します。→ P.1 表示部が「0」のまま、および、設定の途中で放置すると、約5分後に自動的に電源が切れます。
調理後、ファンが回る	故障ではありません。 ⇒レンジ調理終了後、機械室を換気するためにファンが回る場合があります。
まったく動かない	ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 電源プラグが抜けていませんか。 表示部に「0」が表示されていますか。 ⇒ドアを開閉してください。(待機時消費電力オフ機能 → P.1) それでも動かないときは、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。
食品があたたまらない	食品が、アルミホイルで覆われていませんか。
運転中、「カチカチ」や「ポコン」という音がする	異常ではありません。 ⇒出力を切り換えるスイッチの動作音です。 ⇒熱により庫内壁面が膨張し、音が鳴ることがあります。
加熱中、何度もブザーが鳴る	異常ではありません。 ⇒オープン予熱ありの、予熱完了をお知らせするブザーです。 予熱後20分間、3分ごとに鳴ります。
加熱後、何度もブザーが鳴る	異常ではありません。 ⇒食品の出し忘れをお知らせするブザーです。 加熱終了後5分間、1分ごとに鳴ります。
火花・異常音が出る	電子レンジ加熱のとき、金属製の容器や金銀模様のある容器、金串などを使用していませんか。 ミックスベジタブルや小さく切ったにんじんをあたためていますか。 庫内壁面やドアガラスにアルミホイルが触れていませんか。 庫内が汚れていませんか。→ P.59
何もしていないのにカチッと音がする	異常ではありません。 ⇒電源が切れる音です。
煙いやなにおいがする	庫内が汚れていませんか。→ P.59 1度目のカラ焼きではありませんか。 ⇒庫内のおい気になるときはカラ焼きをしてください。→ P.1



故障かな？と思われたときは (つづき)

症状	原因・対応
グリル加熱中、煙やおいが出る	異常ではありません。 ⇒食品の脂が焼けているためです。
庫内に水滴が付着する	メニューによって食品から出た水蒸気が水滴として付着します。 ⇒かたく絞った布で拭き取ります。
音声ガイドが流れない	音量が「0」になっていませんか。 ⇒音量を設定してください。(→ P.9)





デモモード解除の仕方

- 自動的に表示部が点灯し、音声が流れているときは「店頭用デモモード」です。
この場合、調理することができません。

解除の仕方

-  を押しながら  を 3 回押すと解除されます。
※電源を抜いても解除することはできません。

こんな表示が出たときは

表示	症状	原因・対応
ブザーが鳴り 「E03」を表示 	<ul style="list-style-type: none"> ●庫内温度が高いために「あたため」「発酵」「解凍」が行えず、キーの操作が無効になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●食品を取り出し、ドアを開けてしばらく庫内を冷ましてください。庫内の冷却が終わるとブザーが鳴り、表示部に「0」を表示します。約15分～25分で庫内が冷却されます。 とりけしキーを押して解除した場合は、ブザーは鳴りません。
ブザーが鳴り 「E04」を表示 	<ul style="list-style-type: none"> ●オープン調理での予熱終了後、調理を開始せずに20分以上経過した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●とりけしキーを押して操作をはじめからやり直してください。
ブザーが鳴り 「E06」を表示 	<ul style="list-style-type: none"> ●庫内に食品を入れ、ドアを閉めて1分以上経過してから自動キー※を押した、もしくはダイヤルを回した。 ●加熱中にとりけしキーを押し、そのままの状態でも1分以上経過してから自動キー※を押した、もしくはダイヤルを回した。 ●調理終了後、そのままの状態でも自動キー※を押した、もしくはダイヤルを回した。 <p>※自動キーは「あたためスタート」「+1分/+10秒」「解凍/半解凍」、「しっとりあたため」、「深角皿メニュー」です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●とりけしキーを押して解除してください。
ブザーが鳴り、次の記号を表示 		<ul style="list-style-type: none"> ●製品が故障している場合があります。電源プラグをコンセントから抜き、表示部の記号をお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

仕様

電源	AC100V、50/60Hz 共用	
外形寸法	幅 450 × 奥行 356 × 高さ 325 mm	
庫内有効寸法	幅 353 × 奥行 293 × 高さ 168 mm	
コードの長さ	約 1.4 m	
質量	約 12.5 kg	
電子レンジ	消費電力	1270 W
	高周波出力	600W/500W/100W 相当 (60Hz, 50Hz)、800W※1
	発振周波数	2450 MHz
オープン	消費電力	1130 W
	温度調節範囲	40℃、100 ~ 250℃※2
グリル	消費電力	1130 W
区分名	B	
電子レンジ機能の年間消費電力量	60.4 kWh/年	
オープン機能の年間消費電力量	13.0 kWh/年	
年間待機時消費電力量	0.0 kWh/年	
年間消費電力量	73.4 kWh/年	

※1 高周波出力 800W は短時間高出力機能(約 3 分間)です。

※2 オープン温度 210 ~ 250℃での運転時間は約 3 分間です。その後は自動的に 200℃に切り換わります。


●年間消費電力量(kWh/年)は省エネ法・特定機器「電子レンジ」測定法による数値です。「区分名」も同法に基づいています。

●実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量によって変化します。

●この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.

No product service is available outside of Japan.

愛情点検		★長年ご使用のオープンレンジの点検を！	
	<p>ご使用の際 このような ことはありませんか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●スタートしても食品が加熱されない。 ●異常なおいがしたり煙が出る。 ●オープンレンジにさわると電気を感じる。 ●ドアや庫内に著しい変形がある。 ●自動的に切れないときがある。 ●その他の異常・故障がある。 	<p>▶</p>
	<p>ご使用中 止</p>	<p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。</p>	

アフターサービスについて

1. 保証書（別途添付）

- 保証書は別途添付されています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
ただし、マグネトロンのみ2年間です。
- 一般家庭用以外に使用される場合は除きます。

2. 修理を依頼されるときは

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品は製造打ち切り後8年保有しています。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. ご転居のときは

- この製品は50Hz/60Hz共用ですので、電源周波数の異なる地域へお引越されても、そのままお使いいただけます。
- ご使用の際には、必ずアース線を取り付けてください。

5. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

< 利用目的 >

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< 業務委託の場合 >

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2016年11月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)